

第10期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定に伴うアンケート調査項目（案）
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

設 問	未認定者 (計73問 前回80問)	要支援者 (計77問 前回82問)	要介護者 (計48問 前回42問)	追記・修正 箇所	スライド ページ数
1. ご本人について					
この調査票に回答しておられる方はどなたですか。	問1	問1	問1		
あなたの性別をお答えください。自分としての認識でお答えください。	問2	問2	問2		
あなたの年齢をお答えください。	問3	問3	問3		
あなたの要介護度をお答えください。			問4		
あなたの現在のお住まいはどこですか。	問4	問4	問5		
あなたの世帯構成についてお答えください。	問5	問5	問6		
あなたは、日中一人になることがありますか。	問5-1	問5-1	問6-1		
あなたのお住まいについて、お答えください。	問6	問6	問7		
あなたのお住まいについて不安に感じることは、どんなことですか。				削除	P.23
現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じますか。	問7	問7	問8		
2. あなたの身体状況について					
あなたが日常生活動作等で何らかの援助が必要になったのは何歳頃からですか。		問8	問10		
初めて要介護認定を受けた時から、現在の要介護区分が重くなった方におたずねします。重くなった直接的な原因は何だとお考えですか。		問9	問12		
あなたは、普段の生活で、どなたかの介護・介助が必要ですか。	問8	問10			
早朝や夜間に、次の支援を必要とすることはありますか。その頻度はどのくらいですか。		問10-1	問13		
介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。		問10-2	問11		
3. からだを動かすことについて					
階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。	問9	問11			
椅子に座った状態から何もつかわずに立ち上がっていますか。	問9	問11			
15分位続けて歩いていますか。	問9	問11			
過去1年間に転んだ経験がありますか。	問10	問12			
転倒に対する不安は大きいですか。	問11	問13			
定期的に運動をしていますか。	問12	問14			
運動はどうやって行っていますか。	問12-1	問14-1			
週に1回以上は外出していますか。	問13	問15			
あなたの現在における外出の頻度について、以下のそれぞれの目的ごとにお答えください。	問14	問16		一部、修正	P.6
昨年と比べて外出の回数が減っていますか。	問15	問17			
外出を控えていますか。	問16	問18	問18		
外出を控えている理由は、次のどれですか。	問16-1	問18-1	問18-1		
外出を控えている事情を解消できて、機会が増やせるとしたら何をしたいですか。	問16-2	問18-2	問18-2		
現在外出する際の移動手段は何ですか。（いくつでも）	問17	問19	問19		
あなたは市の助成を受けてバス券を利用していますか。	問18	問20	問20	一部、修正	P.25
今より外出頻度を増やすためには、どの移動手段を利用したいですか。（いくつでも）	問19	問21	問21	一部、修正	P.25

設 問	未認定者 (計73問 前回80問)	要支援者 (計77問 前回82問)	要介護者 (計48問 前回42問)	追記・修正 箇所	スライド ページ数
4. 食べることについて					
身長・体重をお答えください。	問20	問22			
半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	問21	問23			
お茶や汁等でむせることがありますか。	問21	問23			
口の渇きが気になりますか。	問21	問23			
6ヶ月間で2～3kg以上の体重の減少がありましたか。	問21	問23			
歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)。	問22	問24			
どなたかと食事をとにもする機会はありますか。	問23	問25			
5. 毎日の生活について					
バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可)。	問24	問26			
自分で食品・日用品の買い物をしていますか。	問24	問26			
自分で食事の用意をしていますか。	問24	問26			
自分で請求書の支払をしていますか。	問24	問26			
自分で預貯金の出し入れをしていますか。	問24	問26			
あなたの入浴の場所と頻度について、お答えください。				削除	P.23
家事をどうされているかについてお答えください。	問25	問27			
問25(問27)以外に取り組むことが困難な家事がありますか。またどうされていますか。	問25-1	問27-1			
日常生活でスマートフォンやタブレット、パソコンなどを利用していますか。	問26	問28	問9	一部、修正	P.5
どのようなことに利用していますか。	問26-1	問28-1	問9-1	一部、修正	P.5
6. 物忘れについて					
物忘れが多いと感じますか。	問27	問29			
自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	問27	問29			
今日が何月何日かわからない時がありますか。	問27	問29			
マスコミなどで認知症のことがよく取り上げられますが、普段の生活で、ご自身が認知症の予防などで何か取り組まれていることはありますか。	問28	問30			
認知症の予防等についてどのように考えていますか。	問29	問31		一部、修正	P.13
認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。	問30	問32			
認知症に関する相談窓口を知っていますか。	問31	問33			
あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。	問32	問34		新規	P.14
2023年6月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法(以下、認知症基本法)」が成立し、2024年1月に施行されました。あなたは認知症基本法が成立したことや、その内容について、知っていますか。	問33	問35		新規	P.14

設 問	未認定者 (計73問) (前回80問)	要支援者 (計77問) (前回82問)	要介護者 (計48問) (前回42問)	追記・修正 箇所	スライド ページ数
7. 地域での活動について					
以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。	問34	問36			
地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。	問35	問37			
地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。	問36	問38			
あなたは、今後、地域活動やボランティア活動に参加したいと考えていますか。	問37	問39	問24		
あなたが現在行っているボランティア・地域活動は何ですか。	問37-1	問39-1	問24-1		
あなたが今後、新たに行いたいボランティア・地域活動は何ですか。	問37-2	問39-2	問24-2		
市の講習を受けて、高齢者に掃除や買い物などの軽易な支援を提供して収入を得ていただける「生活支援サポーター」という制度を知っていますか。	問38	問40			
今後、「生活支援サポーター」として活動してみたいと思いますか。	問39	問41			
ボランティア活動をするにあたって、どのようなことが一番必要と思いますか。	問40	問42	問25		
8. 就労について					
現在のあなたの就労状態はどれですか。	問41	問43		新規	P.18
あなたはいつ引退しましたか。	問41-1	問43-1		新規	P.18
生涯現役で参加できるような「しごと(※)」があれば、参加したいですか。	問42	問44		新規	P.18
それはどのような「しごと」ですか。	問42-1	問44-1		新規	P.18

設 問	未認定者 (計73問 前回80問)	要支援者 (計77問 前回82問)	要介護者 (計48問 前回42問)	追記・修正 箇所	スライド ページ数
9. たすけあいについて					
あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか。	問43	問45			
反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいますか。	問44	問46			
あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。	問45	問47			
反対に、看病や世話をしあげる人はいますか。	問46	問48			
あなたは、ご近所の人たちと、どの程度のおつきあいがありますか。	問47	問49	問22		
家族・親族や友人・知人以外で、何かがあったときに相談する相手を教えてください。（いくつでも）	問48	問50	問23		
10. 健康について					
現在のあなたの健康状態はいかがですか。	問49	問51			
あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛等によって、体力の衰えや健康への影響があったと感じますか。				削除	P.8
あなたは普段健康に関してどのようなことに気をつけていますか。	問50	問52			
あなたは、現在どの程度幸せですか。	問51	問53			
この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。	問52	問54			
この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。	問53	問55			
タバコは吸っていますか。	問54	問56	問15		
現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。	問55	問57	問14		
あなたは現在、いくつの病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。	問56	問58	問16		
あなたは、通院に介助が必要ですか。	問56-1	問58-1	問16-1		
通院している病院・医院のうち、安心してなんでも相談できる（例：かいご保険の主治医意見書を書いてもらう）お医者さん（かかりつけ医）はいますか。	問56-2	問58-2	問16-2		
このかかりつけ医は、どの医療機関ですか。	問56-2-1	問58-2-1	問16-2-1		
あなたが現在飲んでいるお薬は、全部で何種類ありますか。また、何か所からもらっていますか。	問56-3	問58-3	問16-3		
あなたが現在飲んでいるお薬は、全部で何種類ありますか。また、何か所からもらっていますか。	問56-3-1	問58-3-1	問16-3-1		
何らかの援助が必要になる前に、特に健康のために気をつけていたことはありましたか。					
何らかの援助が必要な状態になった後に、状態を維持、改善するよう、特に気をつけてきたことはありますか。					
あなたは、医療保険者が実施する「特定健診」や「後期高齢者健康診査」、市が実施する「健康相談」を利用したことがありますか。				削除	P.24
あなたは、医療保険者が実施する「特定健診」や「後期高齢者健康診査」、市が実施する「健康相談」について、今後利用したいと思いますか。				削除	P.24
「特定健診」や「後期高齢者健康診査」「健康相談」を今後利用したくないと思う理由は何ですか。				削除	P.24
生活の中で、人の話が聞き取りづらいことがありますか。	問57	問59	問17		
人の話が聞き取りづらいことで、外出の頻度が減ったり、人と話すことが嫌になることはありますか。	問57-1	問59-1	問17-1		
11. 災害時や緊急時の対応などについて					
あなたが災害時の避難に際して、安否確認等の声かけをしてもらいたいと思う人を教えてください。				削除	P.22
地震や台風などの災害に備えて、あなたが日頃から取り組んでいることはありますか。				削除	P.22

設 問	未認定者 (計73問 前回80問)	要支援者 (計77問 前回82問)	要介護者 (計48問 前回42問)	追記・修正 箇所	スライド ページ数
12. 高齢者に対するサービスについて					
あなたは、現在介護保険サービスを利用していますか。		問60	問30		
現在、介護保険の居宅サービスを利用していない主な理由は何ですか。		問60-1	問30-1		
今後、何らかの介護保険サービスを利用したいと思いますか。継続して利用したいサービスはありますか。		問61	問31		
あなたは、介護保険のサービス以外で、次のサービスを利用したことがありますか。	問61	問62	問32		
あなたは、介護保険のサービス以外で、今後利用したいサービスは何ですか。	問62	問63	問33		
あなたは高齢者の介護や健康などについて相談できる「地域包括支援センター」を利用したことがありますか。もしくは、知っていましたか。	問63	問64	問26	一部、修正	P.21
地域包括支援センターを利用されて思ったことを教えてください。	問63-1	問64-1	問26-1		
地域包括支援センターを利用されて、他に思ったことがあれば教えてください。	問64	問65	問27		
あなたは健康または福祉に関することなどで困ったときに、どこから情報を入手しますか。	問65	問66	問28		
あなたは健康または福祉に関することなどで困ったときに、家族、親族以外で、誰に（どこに）相談しますか。	問66	問67	問29		
あなたは介護予防（介護が必要な状態にならないように予防すること、もしくは要介護度が重ならないように予防すること）に関心がありますか。	問58	問68			
本市では、個々のウォーキングを奨励する「尼崎市いきいき100万歩運動」に取り組んでいますか、あなたはこのことを知っていますか。				統合	P.9-10
今後取り組みたいと思いますか。					
本市では、みんなで集まって体操する「いきいき百歳体操」に取り組んでいますか、あなたはこのことを知っていますか。					
今後参加したいと思いますか。					
本市では、高齢者集まって茶話会や交流をする「高齢者ふれあいサロン」を設けていますが、あなたはこのことを知っていますか。					
今後立ち寄ってみたいと思いますか。					
本市では、介護予防や社会参加の取組を行っていますが、あなたが知っているものをお答えください。	問59	問69	問34		
以下の介護予防や社会参加の取組を行いたいと思われませんか。	問59-1	問69-1	問34-1		
健康を維持、増進するための次のような教室や講座がありますが、参加したいと思いますか。	問60	問70	問35	一部、修正	P.7
健康を維持、増進するための教室・講座に参加したくないと思う理由は何ですか。	問60-1	問70-1	問35-1		

設 問	未認定者 (計73問) (前回80問)	要支援者 (計77問) (前回82問)	要介護者 (計48問) (前回42問)	追記・修正 箇所	スライド ページ数
13. 今後の生活や高齢者施策全般について					
あなたの人生最期の迎え方について、最期はどこで過ごしたいですか。	問67	問71	問36		
あなたの人生最期の迎え方について、延命治療を望みますか。	問68	問72	問37		
あなたの人生最期の迎え方について、過ごしたい場所や延命治療について話し合ったことはありますか。	問69	問73	問38		
誰と話し合いましたか。	問69-1	問73-1	問38-1		
あなたの人生最期の迎え方について、過ごしたい場所や延命治療について今後話したいと思えますか。	問70	問74	問39		
あなたが人生最期を迎えるにあたって気持ちはありますか。	問71	問75	問40		
どんなことを気がかりだと感じていますか。	問71-1	問75-1	問40-1		
今後、市の高齢者対策として力を入れてほしいと思うことはどのようなことですか。	問72	問76	問41		
あなたは、現在どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。	問73	問77	問42		
生きがいを感じる時はどのようなときですか。	問73-1	問77-1	問42-1		

第10期計画策定に向けたアンケート調査の方向性（全体）

第9期計画

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

非該当 2,000 (回答率 58.6%)
 要支援 1,000 (回答率 56.0%)
 要介護 1,000 (回答率 41.0%)

紙回答
Web回答
併用

2. ニーズ調査項目

- ①ご本人について
- ②あなたの身体状況について
- ③からだを動かすことについて
- ④食べることについて
- ⑤毎日の生活について
- ⑥物忘れについて
- ⑦地域での活動について
- ⑧たすけあいについて
- ⑨健康について
- ⑩災害時や緊急時の対応などについて
- ⑪高齢者に対するサービスについて
- ⑫今後の生活や高齢者施策全般について

3. 在宅介護実態調査

要支援・要介護認定の更新申請・区分変更申請者
 600人 (回答率 100%)

4. 実態調査項目

第9期介護保険事業計画の策定にあたり、「要介護高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの実態把握を行うため、介護者の現状把握のための項目を設定。

第8期計画

5. 介護人材実態調査（第8期実施分）

訪問系サービス 374事業所
 施設・通所系サービス 317事業所

紙回答のみ

6. 介護人材実態調査項目

- （事業所票）
- ①貴事業所について
 - ②職員の採用、人材等について
 - ③外国人労働者の受け入れについて
 - ④事業運営等について
- （職員票）※訪問系サービスのみの調査
- ①サービス提供について
 - ②働き方について

アンケート調査について

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

第9期計画の
アンケート調査項目

国指定調査項目

第9期計画の
アンケート調査項目

市独自項目

課題

非該当 80問
 要支援 82問
 要介護 48問

回答負担(大)

就労に関する設問が追加

9期をベースに作成

第10期計画の
アンケート調査項目

国指定調査項目

第10期計画の
アンケート調査項目

市独自項目

(案) Point!!

- 経年変化を追う観点から9期をベースに作成するが、国の動向等にあわせ、一部調査項目を追加
- 回答者の負担軽減のために設問数の減を検討

在宅介護実態調査

第9期計画の
アンケート調査項目

国指定・市独自調査項目

変更なし

第10期計画の
アンケート調査項目

国指定・市独自調査項目

Point!!

介護人材実態調査

第8期計画の
アンケート調査項目
(9期未実施)

国指定・市独自調査項目

8期をベースに作成

第10期計画の
アンケート調査項目

国指定・市独自調査項目

(案) Point!!

- ・原則は、経年変化を追う観点から8期をベースに作成
- ・国のケアマネジャーの確保等に向けた重点的な議論にあわせ、居宅介護支援事業所への調査を追加

第10期計画

1. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

非該当 2,000
 要支援 1,000
 要介護 1,000

紙回答
Web回答
併用

2. ニーズ調査項目

- ①ご本人について
- ②あなたの身体状況について
- ③からだを動かすことについて
- ④食べることについて
- ⑤毎日の生活について
- ⑥物忘れについて
- ⑦地域での活動について
- new** ⇒就労についての設問が追加
- ⑧たすけあいについて
- ⑨健康について
- ⑩災害時や緊急時の対応などについて
- ⑪高齢者に対するサービスについて
- ⑫今後の生活や高齢者施策全般について

3. 在宅介護実態調査

要支援・要介護認定の更新申請・区分変更申請者
 600人 (回答率 100%)

4. 実態調査項目

第10期介護保険事業計画の策定にあたり、「要介護高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の実現に向けた介護サービスの実態把握を行うため、介護者の現状把握のための項目を設定。

5. 介護人材実態調査

訪問系サービス 約430事業所
 施設・通所系サービス 約300事業所
new 居宅介護支援事業所 約200事業所

Web回答のみ

6. 介護人材実態調査項目

- （事業所票）※居宅介護支援事業所への調査は一部変更
- ①貴事業所について
 - ②職員の採用、人材等について
 - ③外国人労働者の受け入れについて
 - ④事業運営等について
- （職員票）※訪問系（訪問介護員、介護職員）のみの調査
- ①サービス提供について
 - ②働き方について

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

主な取組の方向性との関連【介護予防事業の普及・啓発】

市 あなたは介護予防（介護が必要な状態にならないように予防すること、もしくは要介護度が重くならないように予防すること）に関心がありますか。（1つに○）

未認定者 要支援者

- 1 非常に興味がある
- 2 やや興味がある
- 3 あまり興味がない
- 4 まったく興味がない
- 5 わからない

主な取組の方向性との関連【市民同士のフレイルに対する意識醸成、通いの場の活動支援 など】

市 定期的に運動をしていますか。（1つに○）

未認定者 要支援者

- 1 週1回以上している
- 2 たまに（週1回未満）している
- 3 していない

週1回以上している人の割合が4割程度

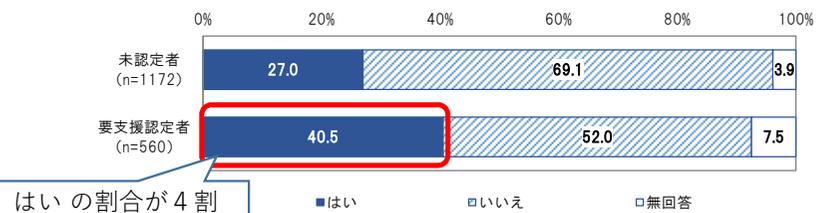
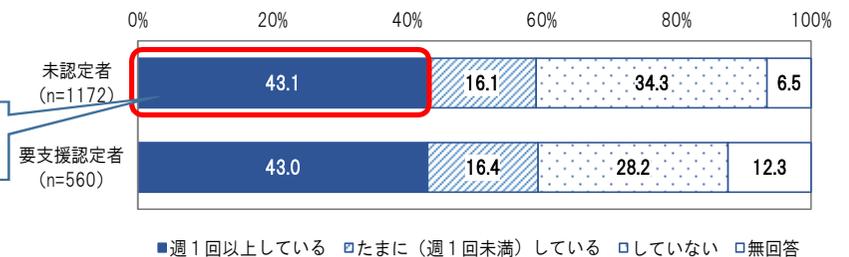
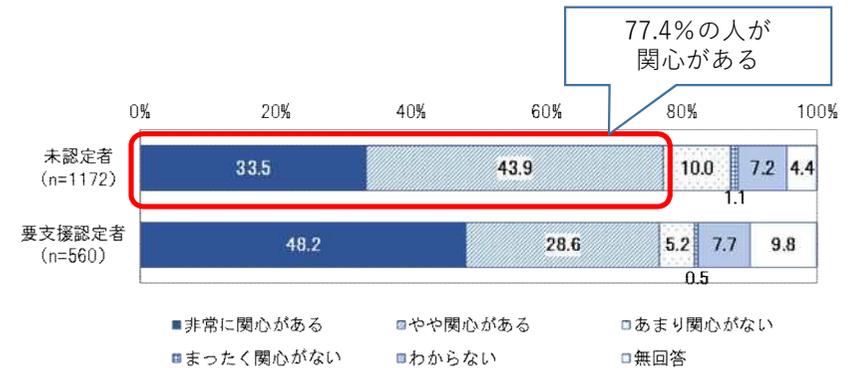
主な取組の方向性との関連【介護予防事業の推進 など】

国 口や栄養状況について、以下のそれぞれの設問ごとにお答えください。（各設問、1つに○）

未認定者 要支援者 ※1)のみ市独自項目

- 1) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。
- 2) お茶や汁物等でむせることがありますか。
- 3) 口の渇きが気になりますか。
- 4) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。

第9期計画 調査結果



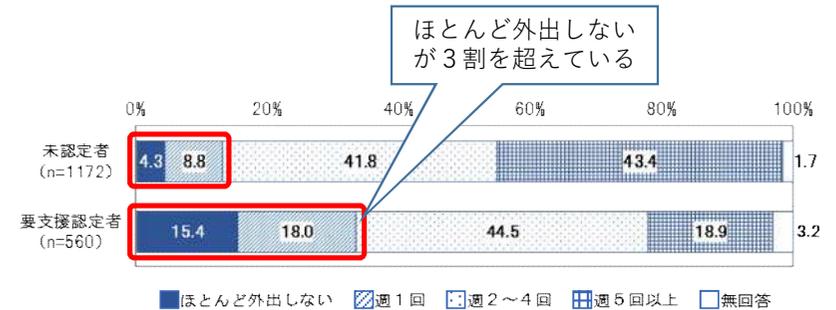
4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

主な取組の方向性との関連【市民同士のフレイルに対する意識醸成、通いの場の活動支援など】

市 週に1回以上は外出していますか。（1つに○） 未認定者 要支援者

- 1 ほとんど外出しない
- 2 週1回
- 3 週2～4回
- 4 週5回以上

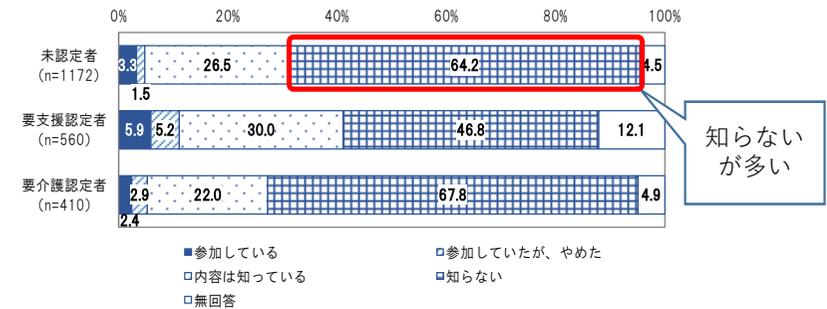


主な取組の方向性との関連【介護予防事業の普及・啓発、通いの場の活動支援など】

市 本市では、みんなで集まって体操する「いきいき百歳体操」に取り組んでいますが、あなたはこのことを知っていますか。（1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

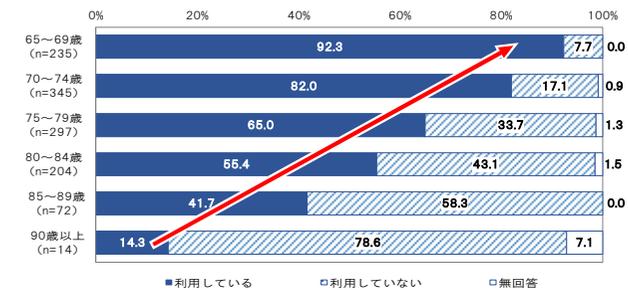
- 1 参加している
- 2 参加していたが、やめた
- 3 内容は知っている
- 4 知らない



主な取組の方向性との関連【介護予防事業の普及・啓発など】

市 日常生活でスマートフォンやタブレット、パソコンなどを利用していますか。（1つに○） 未認定者 要支援者 要介護者

- 1 利用している
- 2 利用していない



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を修正する項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

主な取組の方向性との関連【介護予防事業の普及・啓発 など】

市問●で「1（日常生活でスマートフォンやタブレット、パソコンなどを利用している）」と回答した方に

問●-1 どのようなことに利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者

要支援者

要介護者

- | | | |
|------------------|--------------------------------|---------|
| 1 通話・メールなどの連絡手段 | 2 インターネット検索 | 3 ネット通販 |
| 4 買い物時のキャッシュレス決済 | 5 SNS（LINE、facebook、Twitterなど） | |
| 6 地図・位置検索 | 7 動画（YouTubeなど）・テレビ等の視聴 | |
| 8 その他（ ） | | |

修正前

- | | | |
|--------------------------------------|------------------|-------------|
| 1 通話・メールなどの連絡手段 | 2 LINE | 3 インターネット検索 |
| 4 ネット通販 | 5 買い物時のキャッシュレス決済 | |
| 6 SNS（facebook、Xなど） | 7 地図・位置検索 | |
| 8 動画（YouTubeなど） →テレビ 等の視聴 | | |
| 9 その他（ ） | | |

修正後

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を修正する項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

主な取組の方向性との関連【市民同士のフレイルに対する意識醸成、通いの場の活動支援 など】

市 あなたの、**新型コロナウイルス感染症の拡大前**と現在における外出の頻度について、以下のそれぞれの目的ごとにお答えください。（各項目、1つに○）

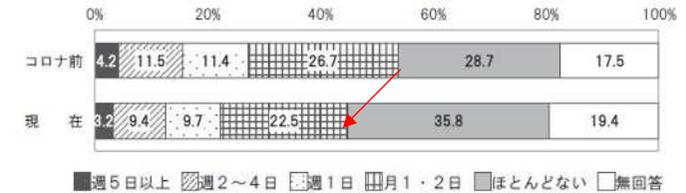
未認定者

要支援者

	新型コロナウイルス感染症拡大前					現在				
	週5日以上	週2～4日	週1日	月1・2日	ほとんどない	週5日以上	週2～4日	週1日	月1・2日	ほとんどない
【記入例】1) 買物	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
1) 買物	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2) 通院	新型コロナウイルス感染症拡大前の項目を削除					1	2	3	4	5
3) 就労	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4) 運動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5) 教養活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6) ボランティア活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7) 友人との交流	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8) その他 ()	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

コロナで一番影響がみられた項目（9%減）

7) 友人との交流



月1・2日以上就労している人の数

304人（25.9%）

男性（183人）

女性（121人）

（参考）月1・2日以上で集計

- 買い物 963件
- 通院 764件
- 運動 612件
- 友人との交流 552件
- 就労 304件
- 以下 教養活動 ボランティア活動の順

	合計	週5就労	週2-4就労	週1就労	月1・2就労
65-69歳	116人	59人	45人	6人	6人
70-74歳	113人	53人	46人	6人	8人
75-79歳	50人	18人	23人	2人	7人
80-84歳	18人	8人	6人	2人	2人
85-89歳	7人	1人	3人	1人	2人

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を修正する項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

主な取組の方向性との関連【市民同士のフレイルに対する意識醸成、通いの場の活動支援 など】

市 健康を維持、増進するための次のようなものがありますが、参加したいと思いませんか。（各教室、1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

	すでに参加している	今後参加したい	参加したくない	わからない
【記入例】①生活習慣病を予防するための教室	1	2	3	4
①生活習慣病を予防するための教室	1	2	3	4
②健康な歯や歯ぐきを維持するための教室	1	2	3	4
③食生活を改善するための教室	1	2	3	4
④介護予防のための教室・講座	1	2	3	4
⑤認知症に関する教室・講座	1	2	3	4
⑥文化教室	1	2	3	4
⑦スポーツクラブ	1	2	3	4
⑧地域で行われている健康維持のための活動・講座	1	2	3	4



武庫健康ふれあい体育館での新たな介護予防事業の
ニーズ把握のための項目を追加

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を削除する項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

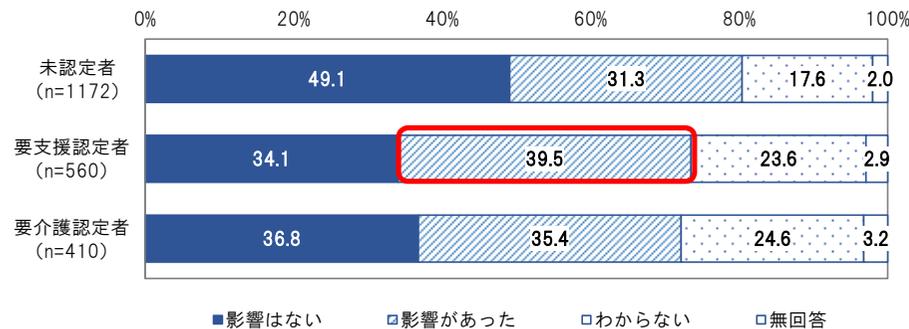
主な取組の方向性との関連【市民同士のフレイルに対する意識醸成、通いの場の活動支援 など】

市 あなたは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛等によって、体力の衰えや健康への影響があったと感じますか。（1つに○）

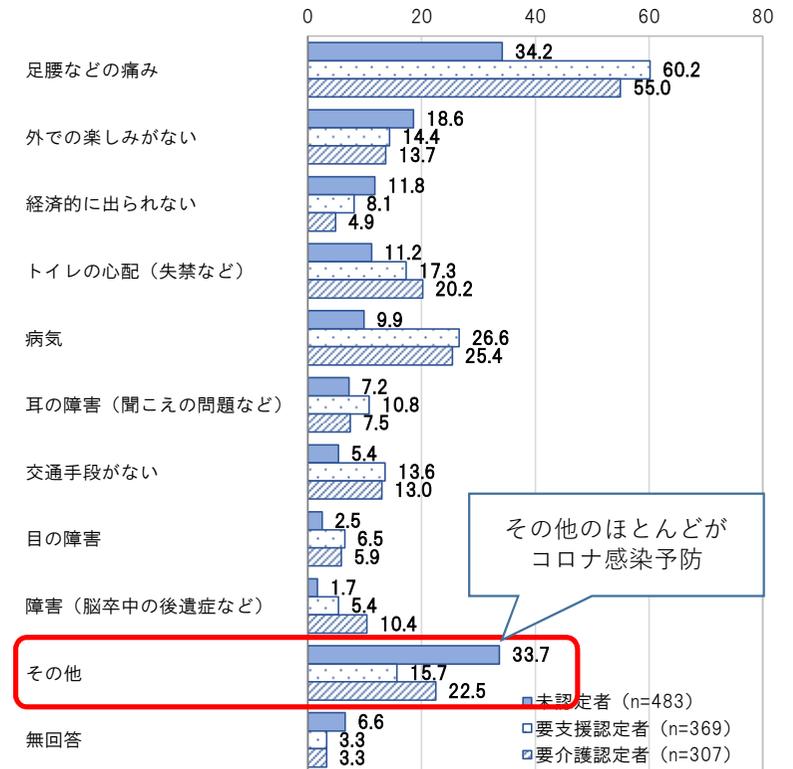
未認定者 要支援者 要介護者

1 影響はない 2 影響があった 3 わからない

新型コロナウイルス感染症の影響に関する項目を削除



【参考】外出を控えている人の理由



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を修正する項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

主な取組の方向性との関連【介護予防事業の普及・啓発、通いの場の活動支援 など】

市 本市では、個々のウォーキングを推奨する「尼崎市いきいき100万歩運動」に取り組んでいますが、あなたはこのことを知っていますか。（1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 取り組んでいる 2 取り組んでいたが、やめた
3 内容は知っている 4 知らない



「尼崎市いきいき100万歩運動」に今後取り組みたいと思いますか。（1つに○）

- 1 取り組みたい・継続したい 2 取り組みたくない
3 わからない

市 本市では、みんなで集まって体操する「いきいき百歳体操」に取り組んでいますが、あなたはこのことを知っていますか。（1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 参加している 2 参加していたが、やめた
3 内容は知っている 4 知らない



「いきいき百歳体操」に今後取り組みたいと思いますか。（1つに○）

- 1 参加したい・継続したい 2 参加したいができない
3 参加したくない 4 わからない

市 本市では、高齢者が集まって茶話会や交流をする「高齢者ふれあいサロン」を設けていますが、あなたはこのことを知っていますか。（1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 定期的に通っている 2 たまに通っている
3 あることは知っている 4 知らない



「高齢者ふれあいサロン」に今後立ち寄ってみたいと思いますか。（1つに○）

- 1 定期的に通いたい 2 たまに通いたい
3 通いたいが通えない 4 通いたくない
5 わからない

負担軽減のため設問を統合

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を修正する項目）

基本施策1 介護予防・フレイル対策の推進

設問の統合案

市 本市では、介護予防や社会参加の取組を行っていますが、あなたが知っているものをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

未認定者

要支援者

要介護者

	取り組んでいる	取り組んでいたが、やめた	内容は知っている	知らない
【記入例】①尼崎市いきいき100万歩運動	1	②	3	4
①尼崎市いきいき100万歩運動	1	2	3	4
②いきいき百歳体操	1	2	3	4
③高齢者ふれあいサロン	1	2	3	4

市 以下の介護予防や社会参加の取組を行いたいと思われませんか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者

要支援者

要介護者

	取り組みたい・継続したい	取り組みたいができない	取り組みたくない	わからない
【記入例】①尼崎市いきいき100万歩運動	1	2	③	4
①尼崎市いきいき100万歩運動	1	2	3	4
②いきいき百歳体操	1	2	3	4
③高齢者ふれあいサロン	1	2	3	4

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

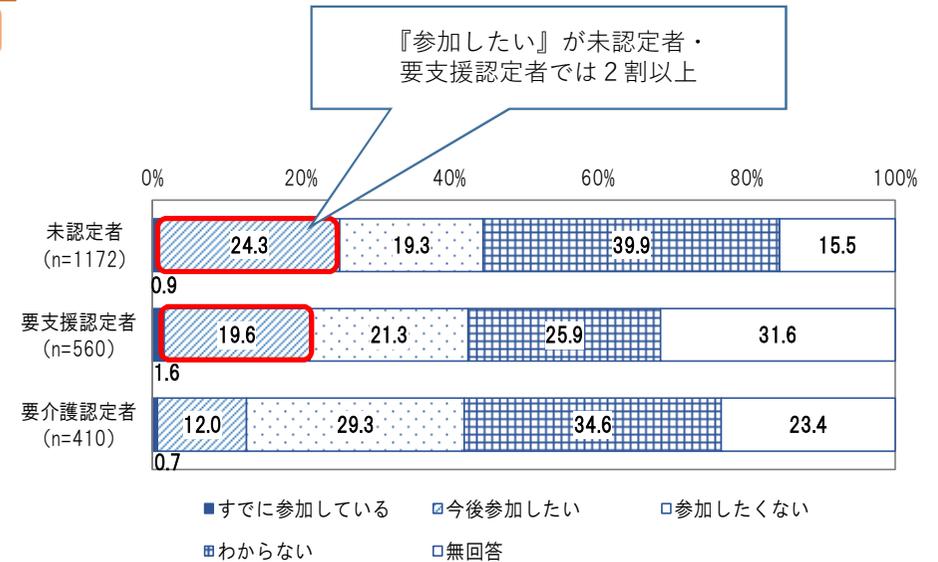
基本施策2 「共生・理解」を両輪とする認知症施策の推進

主な取組の方向性との関連【認知症の理解を深めるための普及・啓発】

市 健康を維持、増進するための次のような教室や講座がありますが、参加したいと思いませんか。（各教室、1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

	すでに参加している	今後参加したい	参加したくない	わからない
【記入例】①生活習慣病を予防するための教室	1	2	3	4
①生活習慣病を予防するための教室	1	2	3	4
②健康な歯や歯ぐきを維持するための教室	1	2	3	4
③食生活を改善するための教室	1	2	3	4
④介護予防のための教室・講座	1	2	3	4
⑤認知症に関する教室・講座	1	2	3	4
⑥民間事業者による文化教室	1	2	3	4
⑦地域で行われている健康維持のための活動・講座	1	2	3	4



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

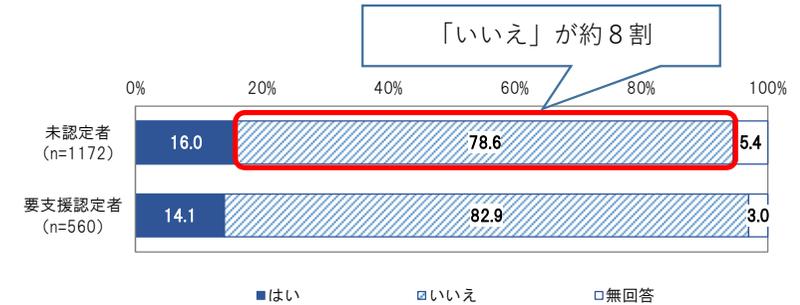
基本施策2 「共生・理解」を両輪とする認知症施策の推進

主な取組の方向性との関連【認知症の理解を深めるための普及・啓発、専門職による支える力の向上など】

市 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（1つに○）

未認定者 要支援者

- 1 はい 2 いいえ

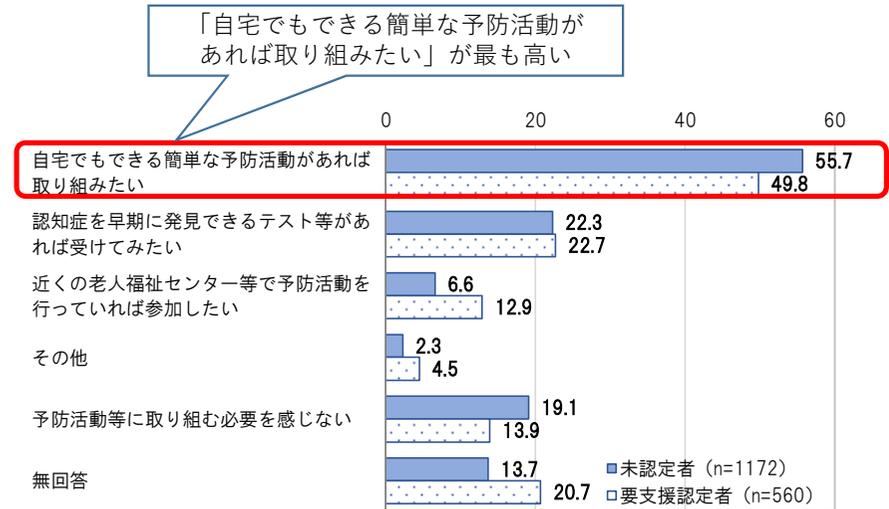


主な取組の方向性との関連【認知症の理解を深めるための普及・啓発、認知症予防の推進】

市 マスコミなどで認知症のことがよく取り上げられますが、普段の生活で、ご自身が認知症の予防などで何か取り組まれていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者 要支援者

- 1 規則正しい生活習慣を心がけている（バランスのいい食事、早寝早起きなど）
- 2 適度な運動を心がけている（ウォーキング、ラジオ体操など）
- 3 普段から脳を刺激するよう心がけている（新聞・本を読むなど）
- 4 人と交流するよう心がけている（仲間とおしゃべりなど）
- 5 認知症予防教室などのいろいろな活動に参加している
（活動名： ）
- 6 その他（ ）
- 7 特にない



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を修正する項目）

基本施策2 「共生・理解」を両輪とする認知症施策の推進

主な取組の方向性との関連【認知症の理解を深めるための普及・啓発、認知症予防の推進】

市 認知症の予防等についてどのように考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者

要支援者

- 1 自宅でもできる簡単な予防活動があれば取り組みたい
- 2 近くの老人福祉センターや地区体育館等で予防活動を行っていただければ参加したい
- 3 認知症を早期に発見できるテスト等があれば受けてみたい
- 4 その他（ ）
- 5 予防活動等に取り組む必要を感じない



健康ふれあい体育館での運動に特化した事業等への参加ニーズを追記

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を追加する項目）

基本施策2 「共生・理解」を両輪とする認知症施策の推進

『新しい認知症観』
に関する設問

主な取組の方向性との関連【認知症の理解を深めるための普及・啓発】

市 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。
(あてはまるものすべてに○)

未認定者

要支援者

- 1 認知症になっても、できないことを自ら工夫して補いながら、今まで暮らしてきた地域で、今までどおり自立的に生活できる
- 2 認知症になっても、自分だけでは十分できないことは周りの人のサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で、できるだけ自立した生活ができる
- 3 認知症になっても、医療・介護などのサポートを利用しながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける
- 4 認知症になると、身の回りのことができなくなり、介護施設に入ってサポートを利用することが必要になる
- 5 認知症になると、暴言、暴力など周りの人に迷惑をかけてしまうので、今まで暮らしてきた地域で生活することが難しくなる
- 6 認知症になると、症状が進行してゆき、何もできなくなってしまう
- 7 その他 ()
- 8 わからない

主な取組の方向性との関連【認知症の理解を深めるための普及・啓発】

市 2023年6月、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法（以下、認知症基本法）」が成立し、2024年1月に施行されました。あなたは認知症基本法が成立したことや、その内容について、知っていますか。（1つに○）

未認定者

要支援者

- 1 認知症基本法が成立したことを知らない
- 2 認知症基本法が成立したことは知っているが、内容は知らない
- 3 認知症基本法が成立したことを知っており、内容もある程度知っている
- 4 認知症基本法が成立したことを知っており、内容も詳しく知っている
- 5 その他 ()
- 6 わからない

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

基本施策3 人と人とのつながりや支え合い、高齢者の社会参加の促進

主な取組の方向性との関連【地域で支える高齢者支援の推進、身近な集いの場の充実 など】

市 あなたは、ご近所の人たちと、どの程度のおつきあいがありますか。

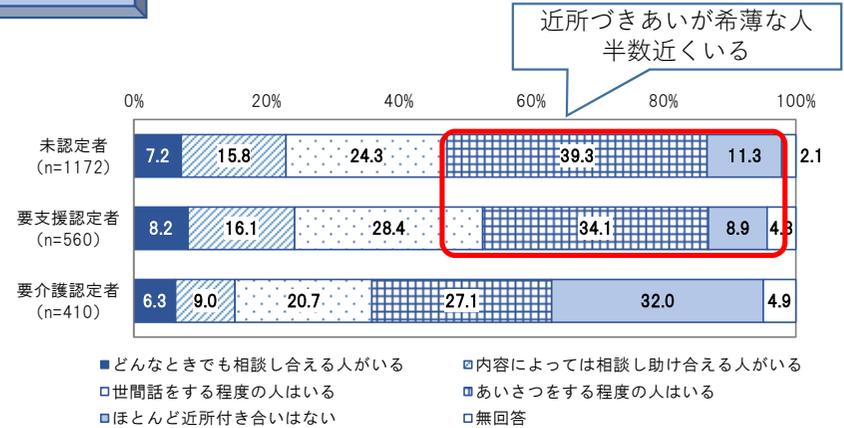
(1つに○)

未認定者

要支援者

要介護者

- 1 どんなときでも相談し合える人がいる
- 2 内容によっては相談し助け合える人がいる
- 3 世間話をする程度の人はいらる
- 4 あいさつをする程度の人はいらる
- 5 ほとんど近所付き合いはない



主な取組の方向性との関連【地域で支える高齢者支援の推進】

国 家族・親族や友人・知人以外で、何かがあったときに相談する相手を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

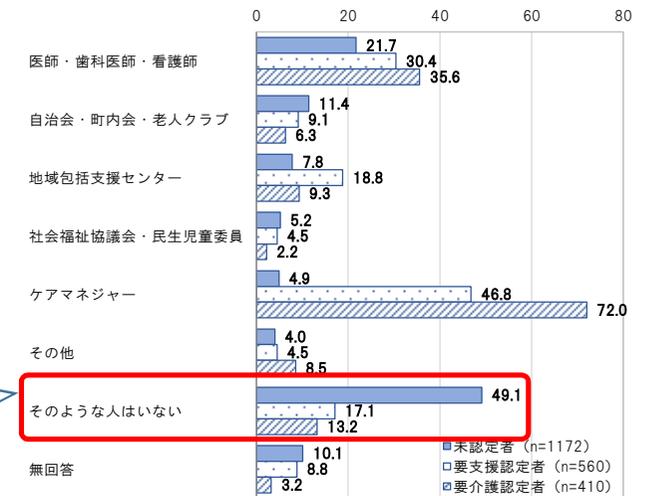
未認定者

要支援者

要介護者

- 1 自治会・町内会・老人クラブ
- 2 社会福祉協議会・民生児童委員
- 3 ケアマネジャー
- 4 医師・歯科医師・看護師
- 5 地域包括支援センター
- 6 その他 ()
- 7 そのような人はいない

そのような人はいないが
半数近くいる



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

基本施策3 人と人とのつながりや支え合い、高齢者の社会参加の促進

主な取組の方向性との関連【地域で支える高齢者支援の推進、身近な集いの場の充実 など】

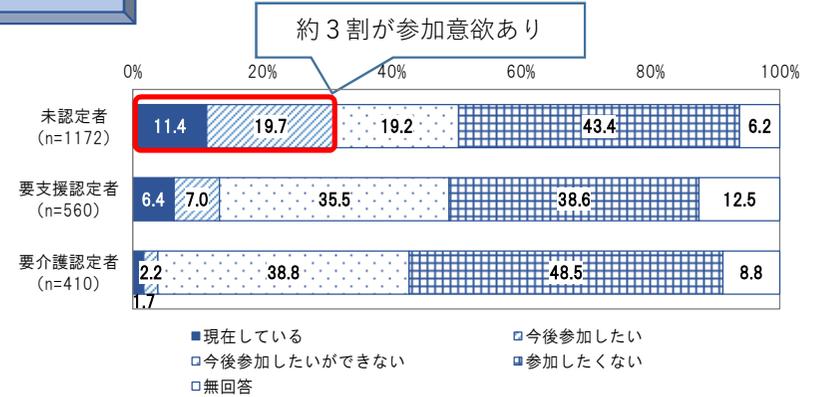
市 あなたは、今後、地域活動やボランティア活動に参加したいと考えていますか。（1つに○）

未認定者

要支援者

要介護者

- 1 現在している
- 2 今後参加したい
- 3 今後参加したいができない
- 4 参加したくない



主な取組の方向性との関連【地域で支える高齢者支援の推進】

市 あなたは、現在どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じていますか。（1つに○）

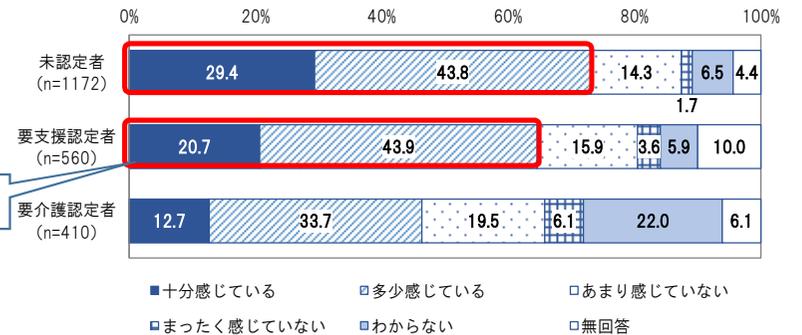
未認定者

要支援者

要介護者

- 1 十分感じている
- 2 多少感じている
- 3 あまり感じていない
- 4 まったく感じていない
- 5 わからない

約6割が参加意欲あり



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

基本施策3 人と人とのつながりや支え合い、高齢者の社会参加の促進

主な取組の方向性との関連【地域で支える高齢者支援の推進】

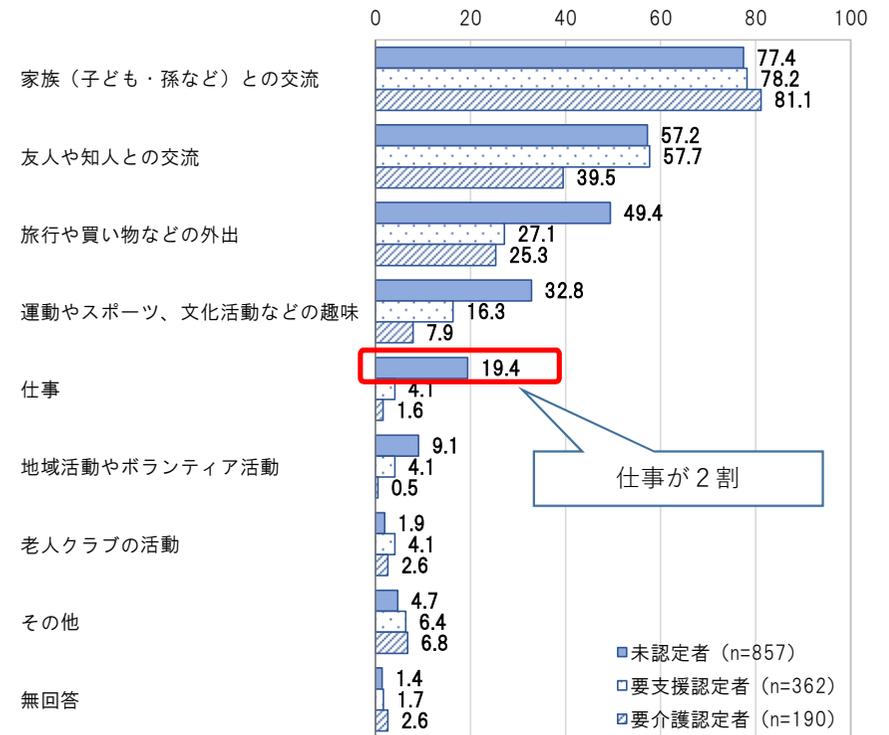
市 生きがいを感じる時はどのようなときですか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者

要支援者

要介護者

- 1 家族（子ども・孫など）との交流
- 2 友人や知人との交流
- 3 運動やスポーツ、文化活動などの趣味
- 4 地域活動やボランティア活動
- 5 老人クラブの活動
- 6 旅行や買い物などの外出
- 7 仕事
- 8 その他（ ）



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を追加する項目）

基本施策3 人と人とのつながりや支え合い、高齢者の社会参加の促進

主な取組の方向性との関連【多様な就労活動等の推進】

国 現在のあなたの就労状態はどれですか。
（あてはまるものすべてに○）

未認定者 要支援者

- 1 職に就いたことがない
- 2 引退した
- 3 常勤（フルタイム）
- 4 非常勤（パート・アルバイト等）
- 5 自営業
- 6 求職中
- 7 その他（ ）

主な取組の方向性との関連【多様な就労活動等の推進】

国 問●で「2 引退した」と回答した方に
あなたはいつ引退しましたか。

未認定者 要支援者

- 1 昭和（ ）年
- 2 平成（ ）年
- 3 令和（ ）年

主な取組の方向性との関連【多様な就労活動等の推進】

市 生涯現役で参加できるような「しごと（※）」があれば、
参加したいですか。（1つに○）
（※）収入にこだわらない「ゆるくはたらけるしごと」

未認定者 要支援者

- 1 参加したい
- 2 参加したくない

市独自
生きがい就労
のニーズ調査
の追加

主な取組の方向性との関連【多様な就労活動等の推進】

市 問●で「1」と回答した方に それはどのような「しごと」
ですか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者 要支援者

- 1 内職作業のような室内での軽作業
- 2 地域の高齢者へのゴミ捨てや買い物支援
- 3 食堂やカフェのスタッフ（給仕補助、調理補助）
- 4 家の簡単な改修や補修などの作業
- 5 その他（ ）

4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

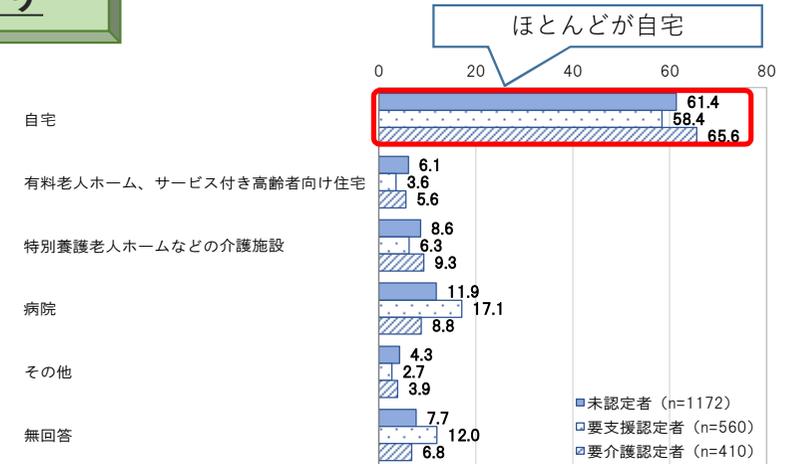
基本施策4 介護が必要になっても安全・安心に暮らせる基盤づくり

主な取組の方向性との関連【権利擁護支援の推進 など】

市 あなたの人生最期の迎え方について、最期はどこで過ごしたいですか。
（1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 自宅
- 2 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅
- 3 特別養護老人ホームなどの介護施設
- 4 病院
- 5 その他（ ）

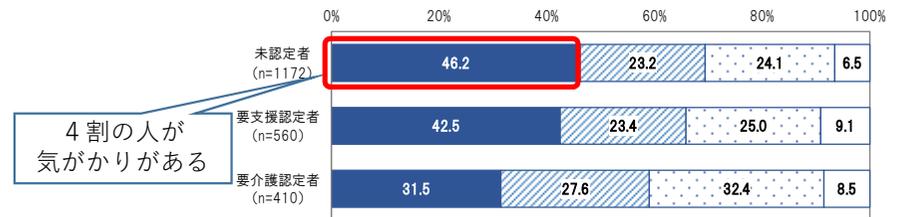


主な取組の方向性との関連【権利擁護支援の推進 など】

市 あなたが人生最期を迎えるにあたって気持ちはありますか。
（1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 気持ちはある
- 2 気持ちはない
- 3 わからない

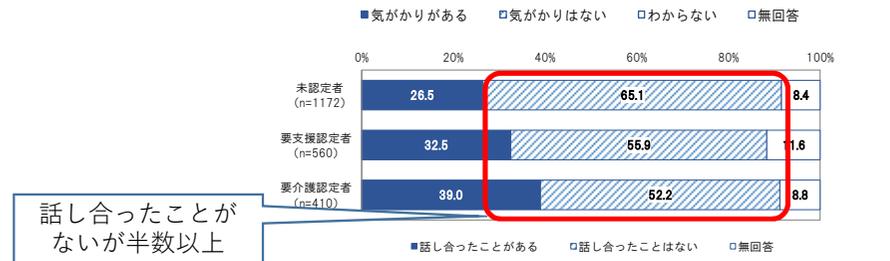


主な取組の方向性との関連【権利擁護支援の推進 など】

市 あなたの人生最期の迎え方について、過ごしたい場所や延命治療について話し合ったことはありますか。（それぞれ1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 話し合ったことがある
- 2 話し合ったことはない



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（経年で追いつけたい項目）

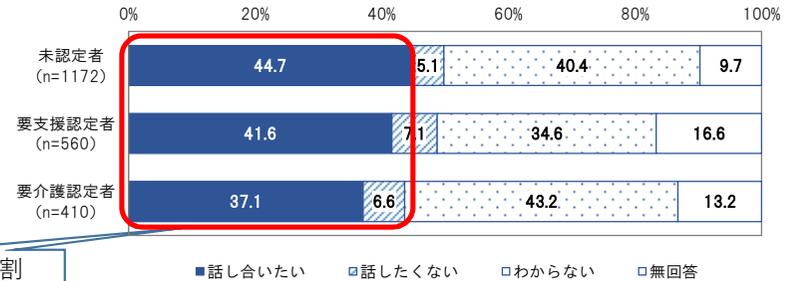
基本施策4 介護が必要になっても安全・安心に暮らせる基盤づくり

主な取組の方向性との関連【権利擁護支援の推進 など】

市 あなたの人生最期の迎え方について、過ごしたい場所や延命治療について今後話したいと思いませんか。（それぞれ1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 話し合いたい 2 話したくない 3 わからない



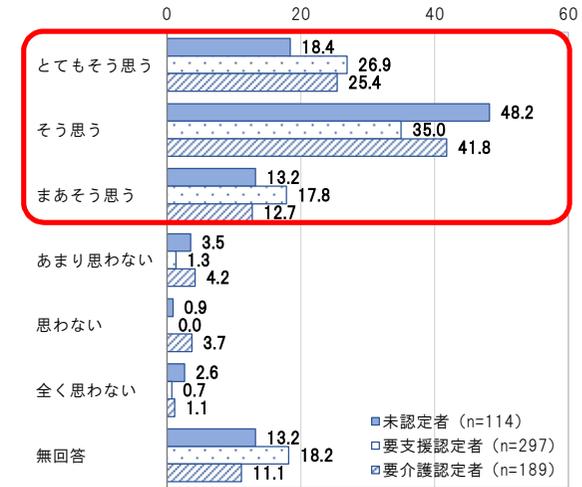
話し合いたいのが4割

主な取組の方向性との関連【在宅生活を支える支援の充実】

市 地域包括支援センターを利用されて思ったことを教えてください。（それぞれ1つに○）

未認定者 要支援者 要介護者

	とても そう思う	そう思う	まあそう 思う	あまり 思わない	思わない	全く 思わない
【記入例】						
①しっかりと話を聞いてくれた	1	②	3	4	5	6
①しっかりと話を聞いてくれた	1	2	3	4	5	6
②すぐに対応してくれた	1	2	3	4	5	6
③説明がわかりやすかった	1	2	3	4	5	6
④提案や回答の内容に納得した	1	2	3	4	5	6
⑤総合的にみて利用してよかった	1	2	3	4	5	6



4つの基本施策に関連するアンケート調査項目（設問を修正する項目）

基本施策4 介護が必要になっても安全・安心に暮らせる基盤づくり

主な取組の方向性との関連【在宅生活を支える支援の充実】

市 あなたは高齢者の介護や健康などについて相談できる「地域包括支援センター」を利用したことがありますか。もしくは、知っていましたか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 介護保険制度や保険料について問い合わせをした
- 2 介護に関する悩み等の相談をした
- 3 高齢者虐待や成年後見人制度などに関する相談をした
- 4 介護事業者やケアマネジャーについての相談をした
- 5 介護予防ケアプランの作成を依頼した
- 6 地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない
- 7 ~~知らなかった~~

修正前

唐突な回答なので、丁寧な文言に変更。

主な取組の方向性との関連【在宅生活を支える支援の充実】

市 あなたは高齢者の介護や健康などについて相談できる「地域包括支援センター」を利用したことがありますか。もしくは、知っていましたか。（あてはまるものすべてに○）

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 介護保険制度や保険料について問い合わせをした
- 2 介護に関する悩み等の相談をした
- 3 高齢者虐待や成年後見人制度などに関する相談をした
- 4 介護事業者やケアマネジャーについての相談をした
- 5 介護予防ケアプランの作成を依頼した
- 6 地域包括支援センターの名前は知っていたが、利用したことはない
- 7 ~~地域包括支援センターを知らず、利用したこともない~~

修正後

設問の順番を入れ替えるもの

市 あなたは市の助成を受けてバス券を利用していますか。(1つに○)

未認定者 要支援者 要介護者

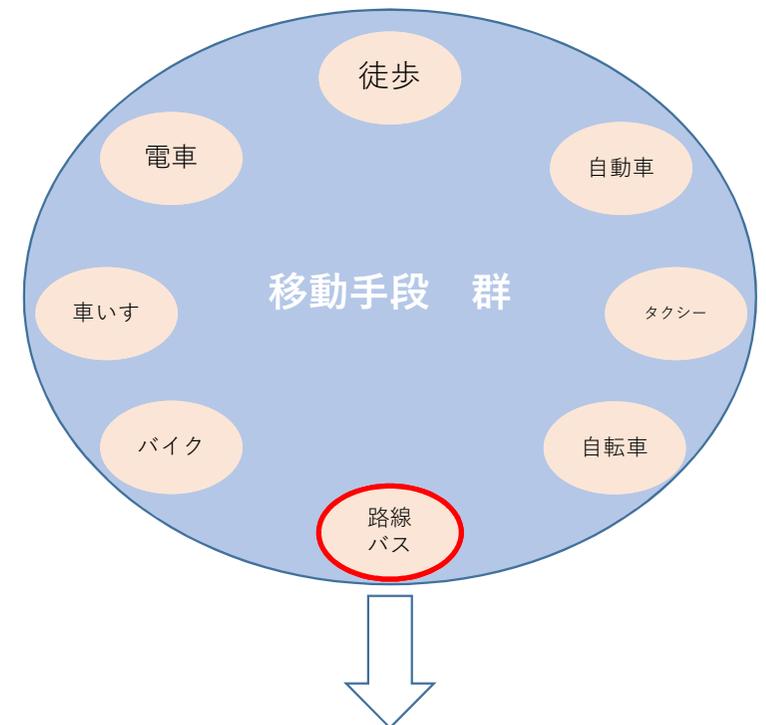
- 1 グランドパス70を利用
- 2 乗車払いカードを利用
- 3 乗合自動車特別乗車証を利用
- 4 利用していない

市 現在外出する際の移動手段は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

未認定者 要支援者 要介護者

- 1 徒歩
- 2 自転車
- 3 バイク
- 4 自動車(自分で運転)
- 5 自動車(人に乗せてもらう)
- 6 電車
- 7 路線バス
- 8 病院や施設のバス
- 9 車いす
- 10 電動車いす(カート)
- 11 歩行器・シルバーカー
- 12 タクシー
- 13 その他()

入れ替え



市の助成を受けて
バス券を利用している人がいるかどうか。

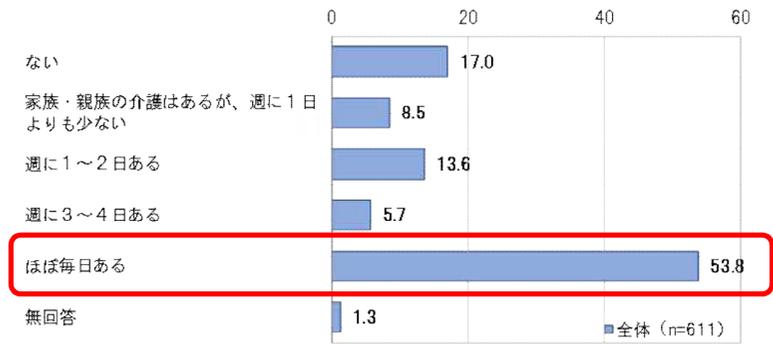
	未認定者	要支援者	要介護者
第9期 設問数	80問	82問	48問
第10期 設問数	73問	77問	42問
増減	▲ 7 問	▲ 5 問	▲ 6 問

在宅介護実態調査

経年で追いつけたい項目

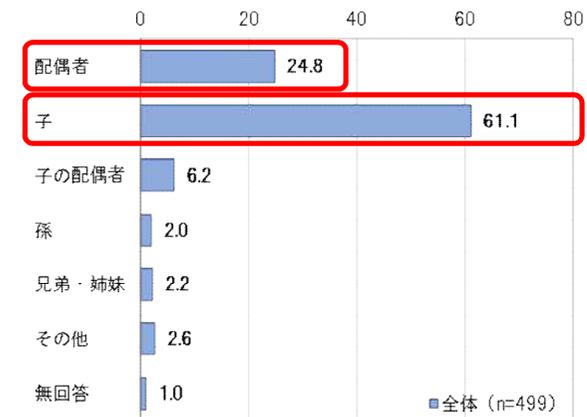
国 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

- 1 ない
- 2 家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない
- 3 週に1～2日ある
- 4 週に3～4日ある
- 5 ほぼ毎日ある



国 主な介護者の方は、どなたですか。（1つを選択）

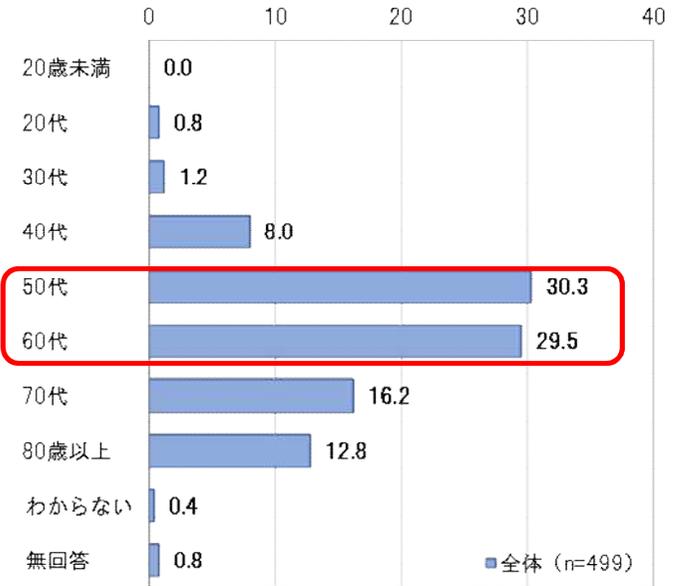
- 1 配偶者
- 2 子
- 3 子の配偶者
- 4 孫
- 5 兄弟・姉妹
- 6 その他



経年で追いつきたい項目

国 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

- 1 20歳未満
- 2 20代
- 3 30代
- 4 40代
- 5 50代
- 6 60代
- 7 70代
- 8 80歳以上
- 9 わからない



本人との関係	50代	60代	合計
子	126人	118人	244人

経年で追いつきたい項目

市 仕事を辞めるあるいは変わる一番の原因となったのは何ですか（1つを選択）

【身体介護】

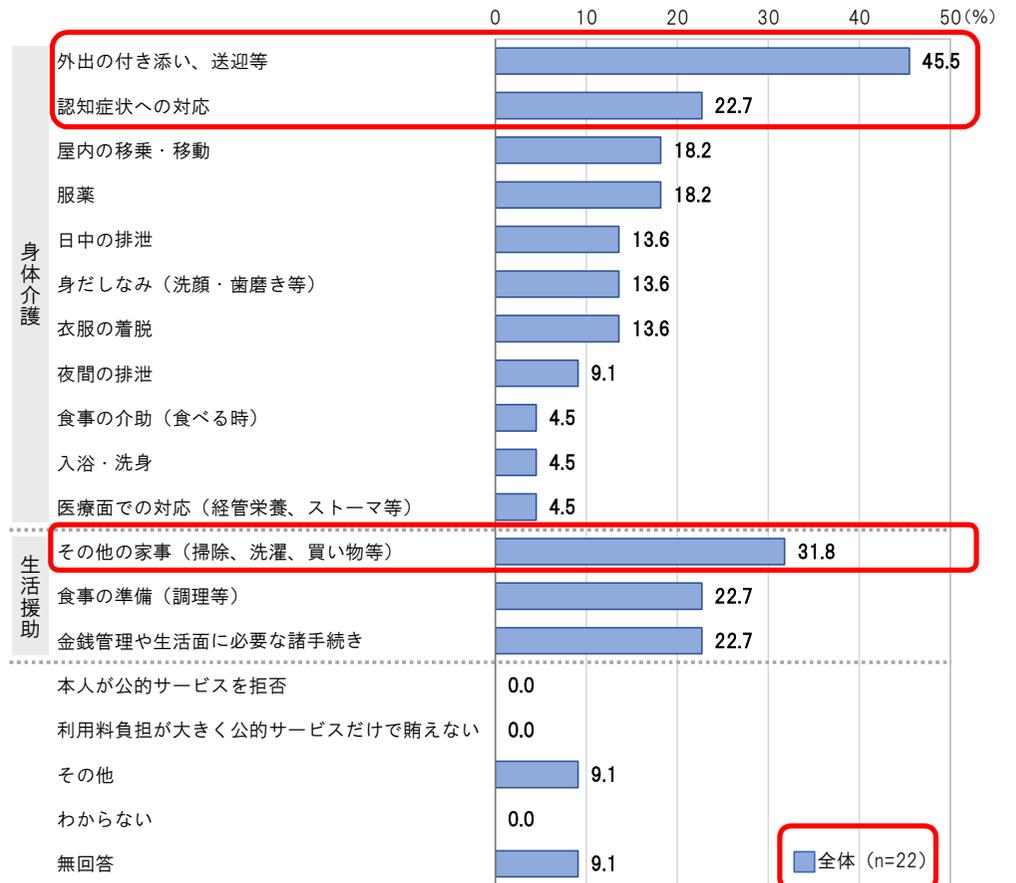
- 1 日中の排泄
- 2 夜間の排泄
- 3 食事の介助（食べる時）
- 4 入浴・洗身
- 5 身だしなみ（洗顔・歯磨き等）
- 6 衣服の着脱
- 7 屋内の移乗・移動
- 8 外出の付き添い、送迎等
- 9 服薬
- 10 認知症状への対応
- 11 医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）

【生活援助】

- 12 食事の準備（調理等）
- 13 その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）
- 14 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

【その他】

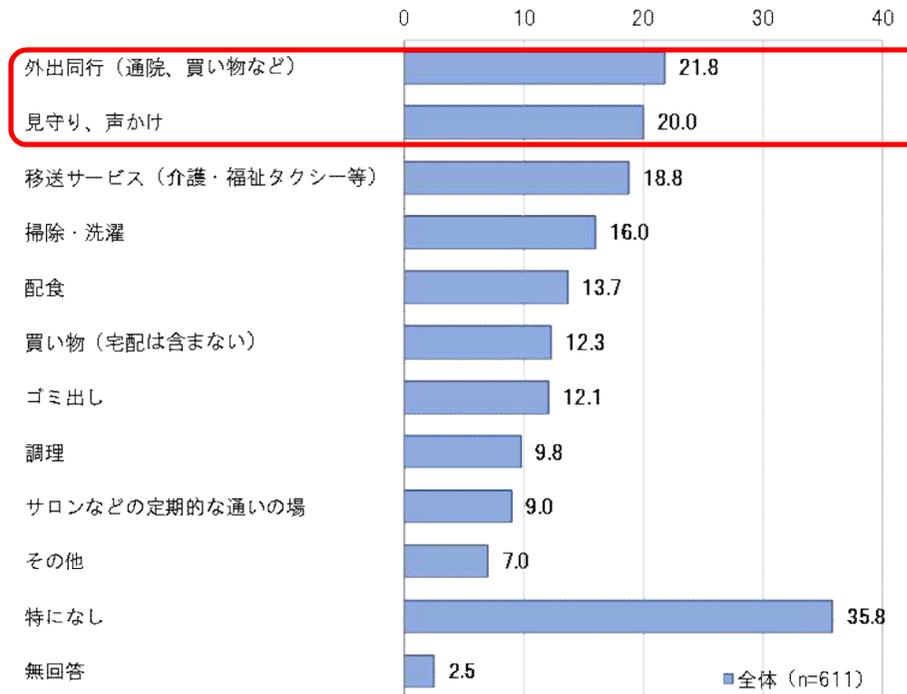
- 15 本人が公的サービスを拒否
- 16 利用料の負担が大きく公的サービスだけで賄えない
- 17 その他（ ）
- 18 わからない



経年で追いつけたい項目

国 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

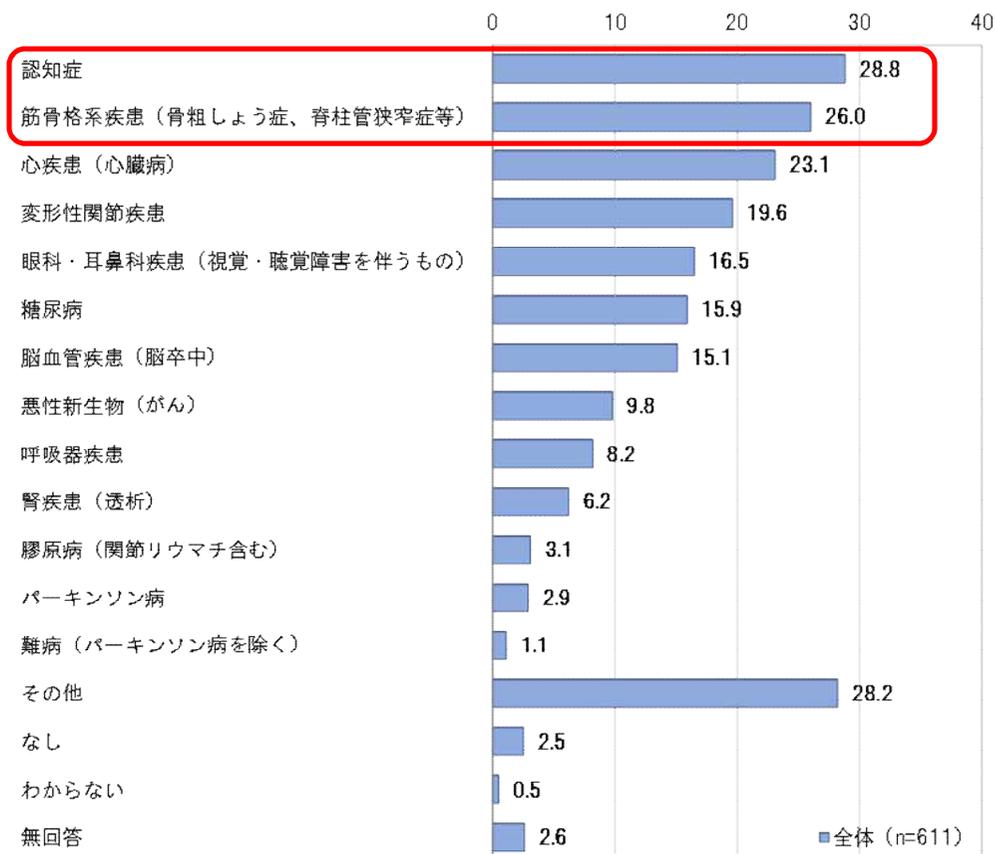
- 1 配食
- 2 調理
- 3 掃除・洗濯
- 4 買い物（宅配は含まない）
- 5 ゴミ出し
- 6 外出同行（通院、買い物など）
- 7 移送サービス（介護・福祉タクシー等）
- 8 見守り、声かけ
- 9 サロンなどの定期的な通いの場
- 10 その他
- 11 特になし



経年で追いつけたい項目

国 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数選択可）

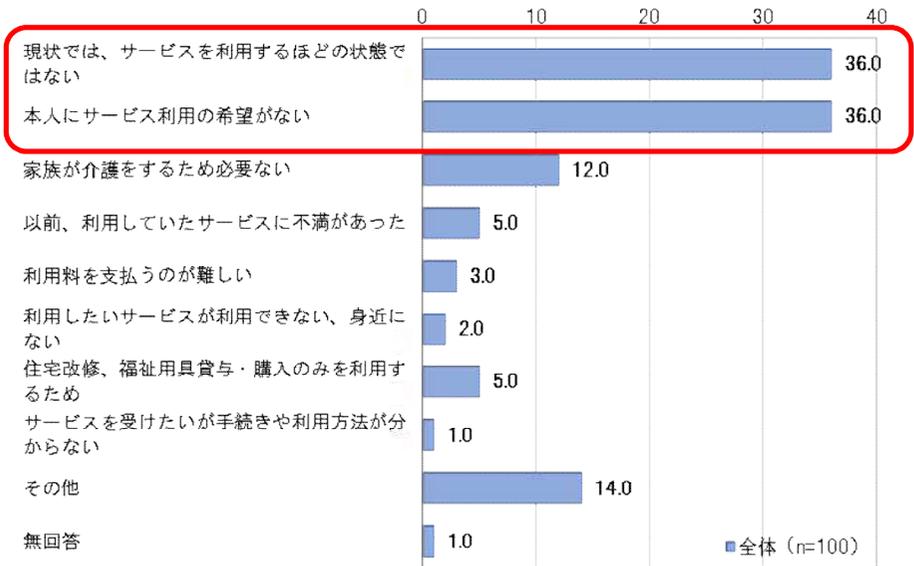
- 1 脳血管疾患（脳卒中）
- 2 心疾患（心臓病）
- 3 悪性新生物（がん）
- 4 呼吸器疾患
- 5 腎疾患（透析）
- 6 筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）
- 7 膠原病（関節リウマチ含む）
- 8 変形性関節疾患
- 9 認知症
- 10 パーキンソン病
- 11 難病（パーキンソン病を除く）
- 12 糖尿病
- 13 眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）
- 14 その他
- 15 なし
- 16 わからない



経年で追いつきたい項目

国 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

- 1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない
- 2 本人にサービス利用の希望がない
- 3 家族が介護をするため必要ない
- 4 以前、利用していたサービスに不満があった
- 5 利用料を支払うのが難しい
- 6 利用したいサービスが利用できない、身近にない
- 7 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため
- 8 サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない
- 9 その他



	1 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	2 本人にサービス利用の希望がない
要支援1	18人	10人
要支援2	9人	5人
要介護1	5人	7人
要介護2	3人	7人
要介護3	1人	4人
要介護4		3人
要介護5		
合計	36人	36人

介護人材等に関するアンケート調査

経年で追いつきたい項目

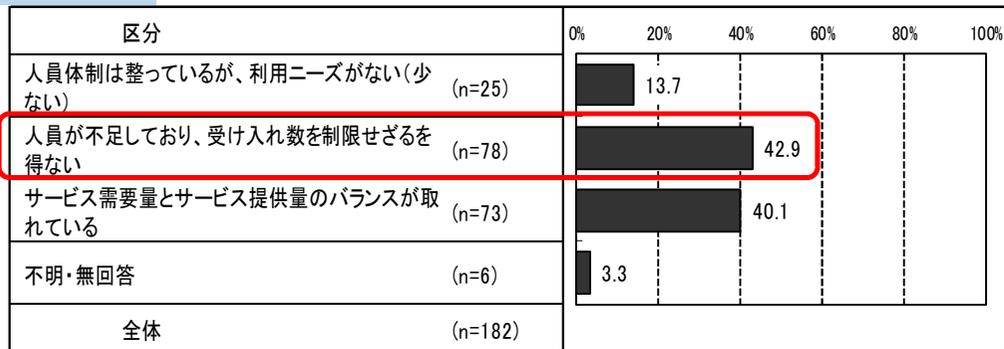
国 貴事業所において職員は十分に配置されていると思いますか。（1つに○）

訪問系

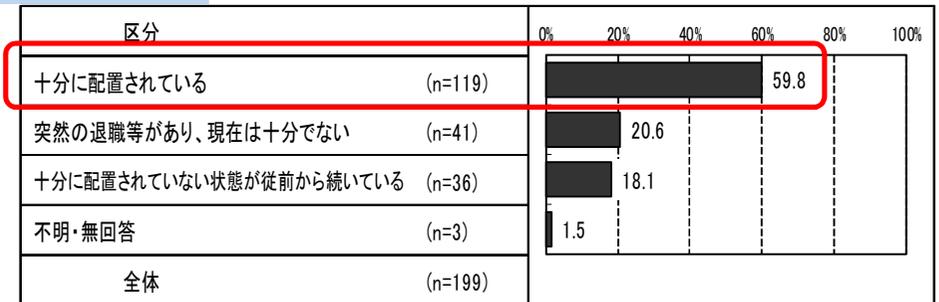
通所・施設系

1. 十分に配置されている→問●（次々問）へ
2. 突然の退職等があり、現在は十分でない→問●（次々問）へ
3. 十分に配置されていない状態が従前から続いている→問●（次問）へ

訪問系



通所・施設系



介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつけたい項目

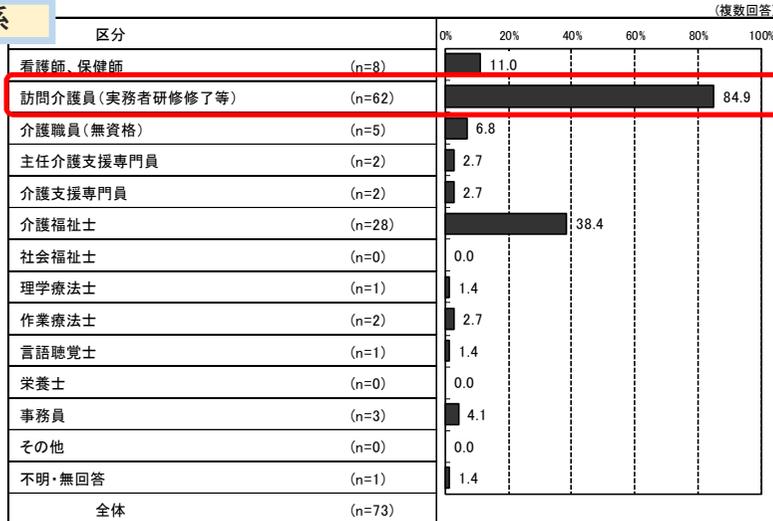
国 「3.十分に配置されていない状態が従前から続いている」と答えた方
 貴事業所において不足している職種をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

訪問系

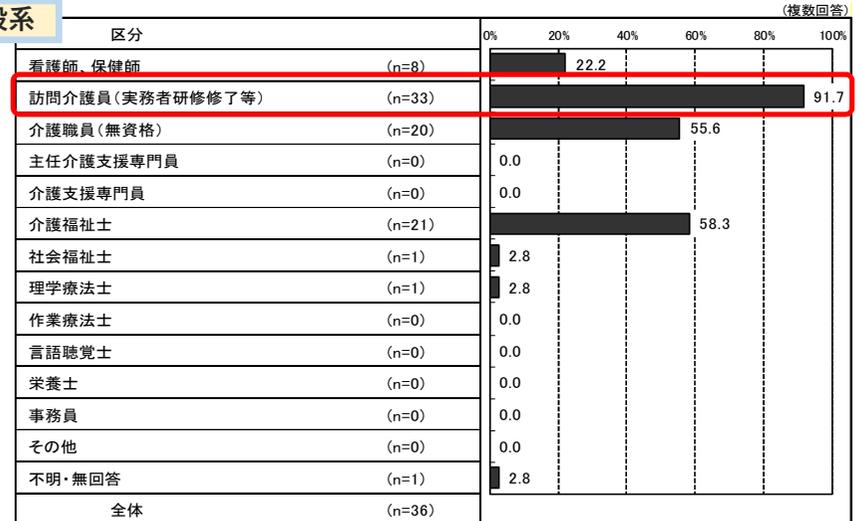
通所・施設系

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. 看護師、保健師 | 2. 訪問介護員（実務者研修修了等） |
| 3. 介護職員（無資格） | 4. 主任介護支援専門員 |
| 5. 介護支援専門員 | 6. 介護福祉士 |
| 7. 社会福祉士 | 8. 理学療法士 |
| 9. 作業療法士 | 10. 言語聴覚士 |
| 11. 栄養士 | 12. 事務員 |
| 13. その他（ ） | |

訪問系



通所・施設系



介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつきたい項目

国 令和7年●月1日時点で、開設から1年以上を経過している施設等におうかがいします。過去1年間（令和6年●月1日～令和7年●月30日）の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤の別をご記入ください。（数値を記入）

訪問系

通所・施設系

年齢 (採用、離職当時)	採用者数		離職者数	
	常勤職員	非常勤職員	常勤職員	非常勤職員
20歳未満	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
20～29歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
30～39歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
40～49歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
50～59歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
60～69歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
70～79歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
年齢不明	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
合計	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人

訪問系

年齢 (採用時)	採用者数			正規・非正規採用者構成比		年齢別採用者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	3	1	4	75.0%	25.0%	1.1%	0.2%	0.6%
20～29歳	35	29	64	54.7%	45.3%	13.0%	6.4%	8.9%
30～39歳	33	43	76	43.4%	56.6%	12.2%	9.5%	10.5%
40～49歳	67	94	161	41.6%	58.4%	24.8%	20.8%	22.3%
50～59歳	90	103	193	46.6%	53.4%	33.3%	22.8%	26.8%
60～69歳	37	107	144	25.7%	74.3%	13.7%	23.7%	20.0%
70～79歳	5	54	59	8.5%	91.5%	1.9%	12.0%	8.2%
年齢不明	0	20	20	0.0%	100.0%	0.0%	4.4%	2.8%
全体	270	451	721	37.4%	62.6%	100.0%	100.0%	100.0%

通所・施設系

年齢 (採用時)	採用者数			正規・非正規採用者構成比		年齢別採用者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	14	26	40	35.0%	65.0%	4.1%	5.3%	4.8%
20～29歳	81	92	173	46.8%	53.2%	23.6%	18.6%	20.6%
30～39歳	68	89	157	43.3%	56.7%	19.8%	18.0%	18.7%
40～49歳	85	113	198	42.9%	57.1%	24.8%	22.8%	23.6%
50～59歳	69	92	161	42.9%	57.1%	20.1%	18.6%	19.2%
60～69歳	25	70	95	26.3%	73.7%	7.3%	14.1%	11.3%
70～79歳	1	13	14	7.1%	92.9%	0.3%	2.6%	1.7%
年齢不明	0	0	0	-	-	0.0%	0.0%	0.0%
全体	343	495	838	40.9%	59.1%	100.0%	100.0%	100.0%

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつきたい項目

国 令和7年●月1日時点で、開設から1年以上を経過している施設等におうかがいします。過去1年間（令和6年●月1日～令和7年●月30日）の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤の別をご記入ください。（数値を記入）

訪問系

通所・施設系

年齢 (採用時)	採用者数			正規・非正規採用者構成比		年齢別採用者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	3	1	4	75.0%	25.0%	1.1%	0.2%	0.6%
20～29歳	35	29	64	54.7%	45.3%	13.0%	6.4%	8.9%
30～39歳	33	43	76	43.4%	56.6%	12.2%	9.5%	10.5%
40～49歳	67	94	161	41.6%	58.4%	24.8%	20.8%	22.3%
50～59歳	90	103	193	46.6%	53.4%	33.3%	22.8%	26.8%
60～69歳	37	107	144	25.7%	74.3%	13.7%	23.7%	20.0%
70～79歳	5	54	59	8.5%	91.5%	1.9%	12.0%	8.2%
年齢不明	0	20	20	0.0%	100.0%	0.0%	4.4%	2.8%
全体	270	451	721	37.4%	62.6%	100.0%	100.0%	100.0%

	20歳未満 正規	20歳未満 非正規	20～29歳 正規	20～29歳 非正規	30～39歳 正規	30～39歳 非正規	40～49歳 正規	40～49歳 非正規	50～59歳 正規	50～59歳 非正規	60～69歳 正規	60～69歳 非正規	合計
1. 訪問介護(総合事業含む)	3	0	22	17	26	30	54	75	73	88	35	101	524
2. 訪問入浴	0	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	4
3. 訪問看護	0	0	5	0	0	4	6	0	5	2	0	0	22
4. 訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 夜間対応型訪問介護	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
6. 小規模多機能型居宅介護	0	1	0	7	2	2	0	10	1	7	0	6	36
8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0	6	4	5	5	7	9	9	4	2	0	51
-	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
総計	3	1	35	29	33	43	67	94	90	103	37	107	642

	1. 十分に配置されている	2. 突然の退職等があり、現在は十分でない	3. 十分に配置されていない状態が従前から続いている	-	総計
1. 訪問介護(総合事業含む)	46	23	60	4	133
2. 訪問入浴	3				3
3. 訪問看護	17	5	10	2	34
4. 訪問リハビリテーション	2				2
5. 夜間対応型訪問介護			1		1
6. 小規模多機能型居宅介護	2	1	1		4
8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	2	1		4
-		1			1
総計	71	32	73	6	182

訪問介護は採用者数は多いが、十分な配置がなされていないと感じている事業所も多い。

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつきたい項目

国 令和7年●月1日時点で、開設から1年以上を経過している施設等におうかがいします。過去1年間（令和6年●月1日～令和7年●月30日）の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤の別をご記入ください。（数値を記入）

訪問系

通所・施設系

通所・施設系

年齢	採用者数			正規・非正規採用者構成比		年齢別採用者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	14	26	40	35.0%	65.0%	4.1%	5.3%	4.8%
20～29歳	81	92	173	46.8%	53.2%	23.6%	18.6%	20.6%
30～39歳	68	89	157	43.3%	56.7%	19.8%	18.0%	18.7%
40～49歳	85	113	198	42.9%	57.1%	24.8%	22.8%	23.6%
50～59歳	69	92	161	42.9%	57.1%	20.1%	18.6%	19.2%
60～69歳	25	70	95	26.3%	73.7%	7.3%	14.1%	11.3%
70～79歳	1	13	14	7.1%	92.9%	0.3%	2.6%	1.7%
年齢不明	0	0	0	-	-	0.0%	0.0%	0.0%
全体	343	495	838	40.9%	59.1%	100.0%	100.0%	100.0%

	20歳未満 正規	20歳未満 非正規	20～29歳 正規	20～29歳 非正規	30～39歳 正規	30～39歳 非正規	40～49歳 正規	40～49歳 非正規	50～59歳 正規	50～59歳 非正規	合計
1. 特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	7	13	25	36	14	21	15	29	7	16	183
2. 介護老人保健施設	1	0	14	13	3	12	9	11	6	9	78
3. ショートステイ	2	0	7	7	11	11	9	17	3	7	74
4. グループホーム	0	1	4	1	5	5	3	5	9	9	42
5. 特定施設(地域密着型含む)	0	1	2	7	2	6	9	3	4	3	37
6. 軽費老人ホーム	0	0	0	1	0	1	1	2	0	1	6
7. 通所介護(地域密着型含む)	2	11	13	24	20	24	30	43	25	40	232
8. 通所リハビリテーション	0	0	0	3	2	0	5	2	0	1	13
9. 認知症対応型通所介護	1	0	2	0	2	3	2	1	7	2	20
-	1	0	14	0	9	6	2	0	8	4	44
総計	14	26	81	92	68	89	85	113	69	92	729

	1. 十分に配置されている	2. 突然の退職等があり、現在は十分でない	3. 十分に配置されていない状態が従前から続いている	-	総計
1. 特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	7		6	9	22
2. 介護老人保健施設	2		4	2	8
3. ショートステイ	9		5	4	18
4. グループホーム	9		1	1	12
5. 特定施設(地域密着型含む)	5			2	7
6. 軽費老人ホーム	4				4
7. 通所介護(地域密着型含む)	70		19	16	107
8. 通所リハビリテーション	3		1	1	5
9. 認知症対応型通所介護	6			1	7
-	4		5		9
総計	119		41	36	199

通所介護は採用者数は多いが、十分な配置がなされていないと感じている事業所も多い。

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつけたい項目

国 令和7年●月1日時点で、開設から1年以上を経過している施設等におうかがいします。過去1年間（令和6年●月1日～令和7年●月30日）の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤の別をご記入ください。（数値を記入）

訪問系

通所・施設系

年齢 (採用、離職当時)	採用者数		離職者数	
	常勤職員	非常勤職員	常勤職員	非常勤職員
20歳未満	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
20～29歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
30～39歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
40～49歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
50～59歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
60～69歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
70～79歳	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
年齢不明	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人
合計	[] 人	[] 人	[] 人	[] 人

訪問系

年齢 (離職時)	離職者数			正規・非正規離職者構成比		年齢別離職者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	3	1	4	75.0%	25.0%	2.1%	0.4%	1.1%
20～29歳	14	16	30	46.7%	53.3%	9.7%	6.9%	8.0%
30～39歳	17	24	41	41.5%	58.5%	11.8%	10.3%	10.9%
40～49歳	41	51	92	44.6%	55.4%	28.5%	21.9%	24.4%
50～59歳	48	51	99	48.5%	51.5%	33.3%	21.9%	26.3%
60～69歳	15	45	60	25.0%	75.0%	10.4%	19.3%	15.9%
70～79歳	5	26	31	16.1%	83.9%	3.5%	11.2%	8.2%
年齢不明	1	19	20	5.0%	95.0%	0.7%	8.2%	5.3%
合計	144	233	377	38.2%	61.8%	100.0%	100.0%	100.0%

通所・施設系

年齢 (離職時)	離職者数			正規・非正規離職者構成比		年齢別離職者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	8	5	13	61.5%	38.5%	2.5%	1.5%	2.0%
20～29歳	76	66	142	53.5%	46.5%	23.5%	20.2%	21.9%
30～39歳	90	36	126	71.4%	28.6%	27.9%	11.0%	19.4%
40～49歳	80	89	169	47.3%	52.7%	24.8%	27.3%	26.0%
50～59歳	57	75	132	43.2%	56.8%	17.6%	23.0%	20.3%
60～69歳	12	43	55	21.8%	78.2%	3.7%	13.2%	8.5%
70～79歳	0	11	11	0.0%	100.0%	0.0%	3.4%	1.7%
年齢不明	0	1	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.3%	0.2%
全体	323	326	649	49.8%	50.2%	100.0%	100.0%	100.0%

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつきたい項目

国 令和7年●月1日時点で、開設から1年以上を経過している施設等におうかがいします。過去1年間（令和6年●月1日～令和7年●月30日）の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤の別をご記入ください。（数値を記入）

訪問系

通所・施設系

訪問系

年齢 (離職時)	離職者数			正規・非正規離職者構成比		年齢別離職者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	3	1	4	75.0%	25.0%	2.1%	0.4%	1.1%
20～29歳	14	16	30	46.7%	53.3%	9.7%	6.9%	8.0%
30～39歳	17	24	41	41.5%	58.5%	11.8%	10.3%	10.9%
40～49歳	41	51	92	44.6%	55.4%	28.5%	21.9%	24.4%
50～59歳	48	51	99	48.5%	51.5%	33.3%	21.9%	26.3%
60～69歳	15	45	60	25.0%	75.0%	10.4%	19.3%	15.9%
70～79歳	5	26	31	16.1%	83.9%	3.5%	11.2%	8.2%
年齢不明	1	19	20	5.0%	95.0%	0.7%	8.2%	5.3%
合計	144	233	377	38.2%	61.8%	100.0%	100.0%	100.0%

	30～39歳 正規	30～39歳 非正規	40～49歳 正規	40～49歳 非正規	50～59歳 正規	50～59歳 非正規	60～69歳 正規	60～69歳 非正規	合計
1. 訪問介護(総合事業含む)	14	14	27	33	34	42	14	38	216
2. 訪問入浴	0	0	0	3	0	0	0	0	3
3. 訪問看護	1	5	9	2	4	2	1	0	24
4. 訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 夜間対応型訪問介護	0	0	1	0	0	0	0	0	1
6. 小規模多機能型居宅介護	1	1	0	5	1	3	0	7	18
8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	4	4	8	7	2	0	0	26
-	0	0	0	0	2	2	0	0	4
総計	17	24	41	51	48	51	15	45	292

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつきたい項目

国 令和7年●月1日時点で、開設から1年以上を経過している施設等におうかがいします。過去1年間（令和6年●月1日～令和7年●月30日）の介護職員の採用者数と離職者数について、年齢別・常勤・非常勤の別をご記入ください。（数値を記入）

訪問系

通所・施設系

通所・施設系

年齢 (離職時)	離職者数			正規・非正規離職者構成比		年齢別離職者構成比		
	正規職員	非正規職員	合計	正規職員	非正規職員	正規職員	非正規職員	合計
20歳未満	8	5	13	61.5%	38.5%	2.5%	1.5%	2.0%
20～29歳	76	66	142	53.5%	46.5%	23.5%	20.2%	21.9%
30～39歳	90	36	126	71.4%	28.6%	27.9%	11.0%	19.4%
40～49歳	80	89	169	47.3%	52.7%	24.8%	27.3%	26.0%
50～59歳	57	75	132	43.2%	56.8%	17.6%	23.0%	20.3%
60～69歳	12	43	55	21.8%	78.2%	3.7%	13.2%	8.5%
70～79歳	0	11	11	0.0%	100.0%	0.0%	3.4%	1.7%
年齢不明	0	1	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.3%	0.2%
全体	323	326	649	49.8%	50.2%	100.0%	100.0%	100.0%

	20～29歳 正規	20～29歳 非正規	30～39歳 正規	30～39歳 非正規	40～49歳 正規	40～49歳 非正規	50～59歳 正規	50～59歳 非正規	合計
1. 特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	40	23	26	16	13	28	9	13	168
2. 介護老人保健施設	5	11	22	4	13	13	18	7	93
3. ショートステイ	13	4	11	3	13	8	5	6	63
4. グループホーム	1	1	4	2	7	5	4	7	31
5. 特定施設(地域密着型含む)	1	0	0	1	7	0	3	2	14
6. 軽費老人ホーム	0	1	0	0	0	0	0	3	4
7. 通所介護(地域密着型含む)	12	20	12	8	18	30	10	30	140
8. 通所リハビリテーション	0	6	1	0	1	0	0	1	9
9. 認知症対応型通所介護	1	0	2	0	0	1	0	1	5
-	3	0	12	2	8	4	8	5	42
総計	76	66	90	36	80	89	57	75	569

設問を追加する項目

市 過去に離職者がいた施設等におうかがいします。定年退職を除く離職理由として多いものを教えてください。
 （あてはまるものすべてに○）

訪問系

通所・施設系

- 1 給与・処遇面
- 2 職場の人間関係、雰囲気（セクハラ・パワハラ等を含む）
- 3 仕事の内容（仕事が面白くない等）
- 4 本人への対応（カスハラ含む）
- 5 家族への対応（カスハラ含む）
- 6 キャリア形成のイメージがわからない
- 7 労働時間が長い
- 8 勤務シフトがあわない
- 9 夜勤への対応
- 10 家族の転勤等に伴う引っ越し
- 11 結婚・出産等のライフイベント
- 12 子育て
- 13 家族の介護・看護
- 14 身体的に介護職を継続することが難しくなった
- 15 精神的に介護職を継続することが難しかった
- 16 介護職以外にやりたい仕事が見つかった
- 17 会社（法人）の理念と合わない

Q21 介護職をやめた理由について、該当するものをすべて選択してください。（いくつでも）

	n	職場の人間関係、雰囲気（セクハラ・パワハラ等を含む）	給与・処遇面	仕事の内容（仕事が面白くない等）	キャリア形成のイメージがわからない	労働時間が長い	勤務シフトがあわなかった	夜勤への対応	家族の転勤等に伴う引っ越し	結婚・出産等のライフイベント	子育て	家族の介護・看護	身体的に介護職を継続することが難しくなった	精神的に介護職を継続することが難しかった	介護職以外にやりたい仕事が見つかった	その他
女性・30代以下	287	17.8%	19.2%	9.8%	3.5%	8.4%	7.3%	10.1%	6.6%	41.8%	12.9%	1.4%	14.3%	19.5%	10.8%	4.9%
女性・40～50代	136	16.2%	16.9%	8.8%	1.5%	5.9%	8.8%	6.6%	7.4%	15.4%	9.6%	8.8%	30.1%	27.9%	12.5%	12.5%
女性・60代以上	63	12.7%	17.5%	6.3%	6.3%	3.2%	6.3%	3.2%	3.2%	1.6%	0.0%	19.0%	27.0%	7.9%	3.2%	31.7%
男性・30代以下	85	20.0%	43.5%	20.0%	14.1%	14.1%	5.9%	15.3%	7.1%	0.0%	0.0%	4.7%	17.6%	21.2%	21.2%	7.1%
男性・40～50代	92	33.7%	39.1%	18.5%	13.0%	8.7%	8.7%	12.0%	4.3%	3.3%	1.1%	5.4%	7.6%	26.1%	19.6%	10.9%
男性・60代以上	36	11.1%	19.4%	11.1%	2.8%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	36.1%	11.1%	16.7%	19.4%

（出展）（株）日本総合研究所「介護人材の働き方の実態及び働き方の意向等に関する調査研究事業」より

※令和6年度 老人保健事業推進費等補助金 老人保健健康増進等事業
 令和7年3月株式会社 日本総合研究所「総合的な介護人材確保策の推進に関する調査研究事業」及び「介護人材の働き方の実態及び働き方の意向等に関する調査研究事業」を参考にして作成

設問を修正する項目

市 介護人材確保・定着等に対する支援について、以下の中で効果が高いと思うものはありますか。（5つまで○）

訪問系

通所・施設系

【参入促進に向けた取組】

- 1 地域住民や学校の生徒に対する介護や介護の仕事の理解促進
- 2 若者・女性・高齢者など多様な世代を対象とした介護の職場体験
- 3 高齢者など地域の住民による生活支援の担い手の養成
- 4 介護実習の受入施設・事業所に対し、円滑化に向けた経費の助成
- 5 大学や専門学校を対象とした求人活動への援助
- 6 介護未経験者に対する**研修**支援
- 7 中高年の介護就労促進に向けたボランティアセンターとシルバー人材センター等の連携強化事業
- 8 介護事業所におけるインターンシップ・職場体験の実施に対する助成
- ~~9 介護分野での就労未経験者の就労・定着促進に向けた支援~~
- 9 **無料で参加できる合同就職説明会（就職フェア）の開催**
- 10 キャリア支援専門員の配置による求人・求職のマッチング機能の強化
- 11 介護に関する入門的研修の実施等からマッチングまでの一体的な支援
- 12 生活援助従事者研修の受講支援等からマッチングまでの一体的な支援
- 13 留学生に対する日本語学習等の課外授業実施への経費の助成
- 14 介護施設等による外国人留学生への奨学金等の支給
- 15 留学生と介護施設等のマッチング支援

統合

設問を修正する項目

市 介護人材確保・定着等に対する支援について、以下の中で効果が高いと思うものはありますか。（5つまで○）

訪問系

通所・施設系

【資質の向上に向けた取組】

- 16 介護人材キャリアアップ研修に対する支援
- 17 各種研修に係る代替要員の確保に対する助成
- 18 潜在介護福祉士の再就業促進に対する助成
- 19 認知症ケアに携わる人材育成のための研修に対する助成
- 20 権利擁護人材の育成に対する経費の助成
- 21 介護予防促進に向けたO T、P T、S Tからの指導者育成に対する助成

【労働環境・処遇の改善に向けた取組】

- 22 新人介護職員に対するエルダー、メンター（新人指導担当者）制度等導入のための研修
- 23 管理者等に対する雇用管理改善方策の普及（雇用管理改善の説明会、介護ロボット導入支援等）
- 24 介護従事者の子育て支援のための施設内保育施設運営支援
- 25 介護サービス事業所等の職員に対するベビーシッターの派遣
- 26 若手職員に対するホームヘルパーの同行支援（訪問系のみ追記）
- 27 外国人を受け入れる施設等への多言語翻訳機の導入支援や、介護福祉士を目指す外国人職員への学習支援
- 28 その他（ ）
- 29 わからない

設問を修正する項目

国 貴施設等（問1で○をつけたサービス種別の施設等）に所属する介護職員（実務者研修終了等の有資格者、無資格者、介護福祉士）について、おうかがいします。

訪問系

通所・施設系

※この設問での「介護職員」は、賃金の支払いを受けている方に限ります。（ボランティアの方は含みません。）

※前月に出勤のない、長期休暇（育児休業等）中の職員は人数に含めないでください。

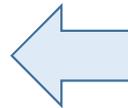
※「外国人」には、EPA・技能実習・在留資格「介護」、特定技能により勤務している人数をご記入ください。

国-1 介護職員の総数を、ご記入ください。（数値を記入）

訪問系

通所・施設系

常勤職員	[] 人
非常勤職員	[] 人
派遣職員数	[] 人
外国人職員数	[] 人



外国人介護人材の実数の把握のために、
国 調査項目に追加

介護職員の総数	[] 人
---------	-------

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

経年で追いつけたい項目

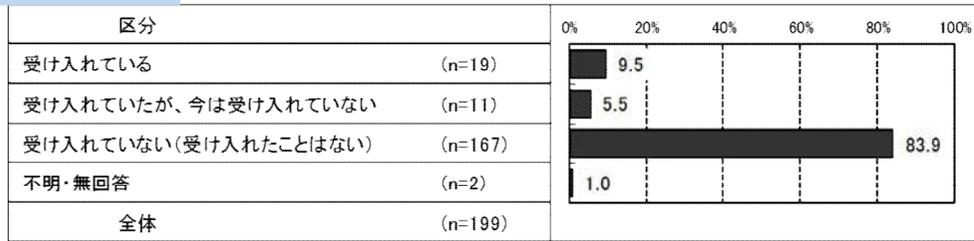
市 介護の仕事に携わる外国人労働者を受け入れていますか。（1つに○）

訪問系

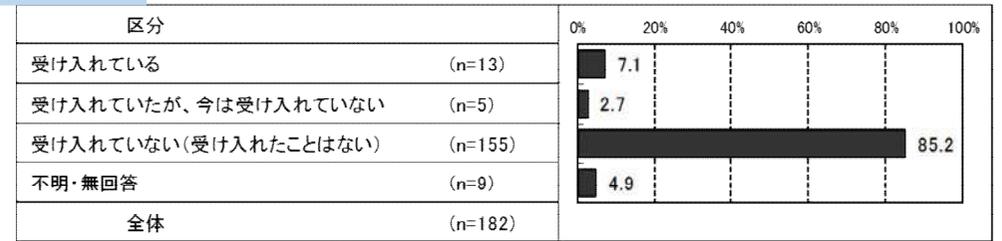
通所・施設系

1. 受け入れている→問●(次問)へ
 (お願いしている業務内容) _____
 ※差支えなければお答えください。
2. 受け入れていたが、今は受け入れていない→問●(次問)へ
 (現在、受け入れていない理由) _____
 ※差支えなければお答えください。
3. 受け入れていない(受け入れたことはない) →問●(次々問)へ

通所・施設系



訪問系



	1 受け入れている	2 受け入れていたが、今は受け入れていない	3 受け入れていない	総計
1. 特別養護老人ホーム(地域密着型含む)	7	2	12	21
2. 介護老人保健施設	1	1	6	8
3. ショートステイ	3	2	13	18
4. グループホーム	2		10	12
5. 特定施設(地域密着型含む)			7	7
6. 軽費老人ホーム			4	4
7. 通所介護(地域密着型含む)	2	6	98	106
8. 通所リハビリテーション	2		3	5
9. 認知症対応型通所介護			7	7
総計	17	11	160	188

	1 受け入れている	2 受け入れていたが、今は受け入れていない	3 受け入れていない	総計
1. 訪問介護(総合事業含む)	10	5	114	129
2. 訪問入浴			3	3
3. 訪問看護	1		28	29
4. 訪問リハビリテーション			2	2
5. 夜間対応型訪問介護			1	1
6. 小規模多機能型居宅介護			4	4
8. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護	2		2	4
総計	13	5	154	172

経年で追いつきたい項目

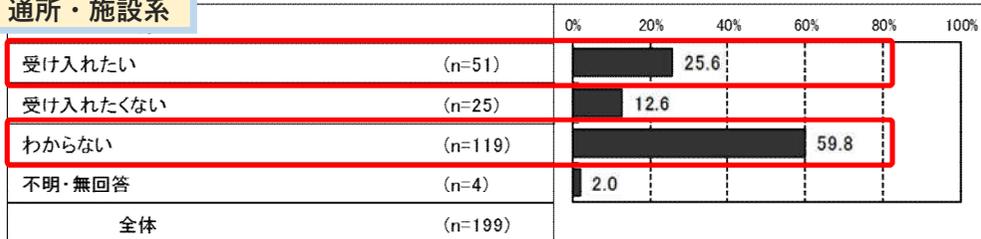
市 今後（または引き続き）、外国人労働者を受け入れる予定はありますか。（1つに○）

訪問系

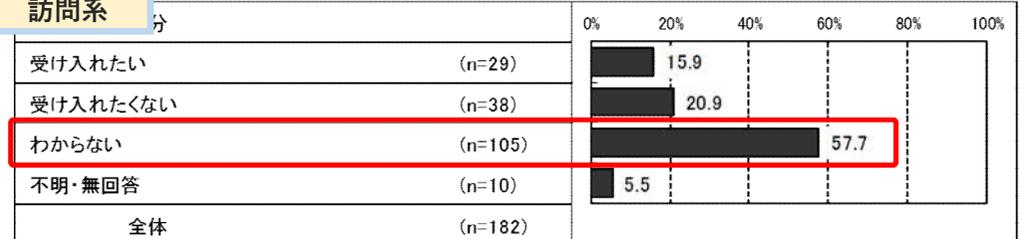
通所・施設系

1. 受け入れたい→問●(次々問) 2. 受け入れたくない→問●(次問) 3. わからない→問●(次々問)へ
 へ

通所・施設系



訪問系



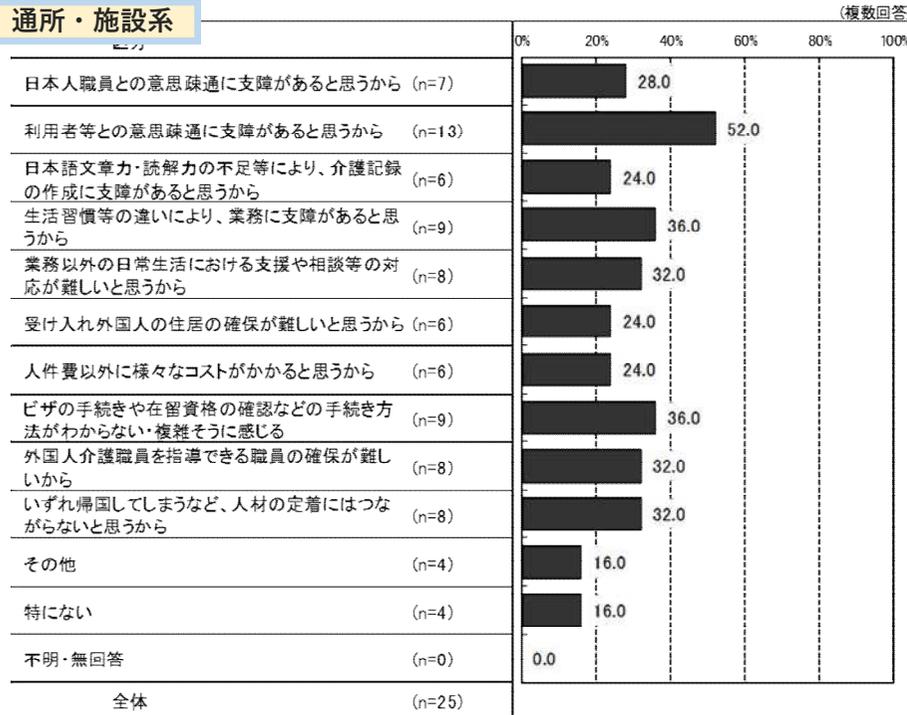
経年で追いつきたい項目

市 問●で「2. 受け入れたくない」と答えた方
理由を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

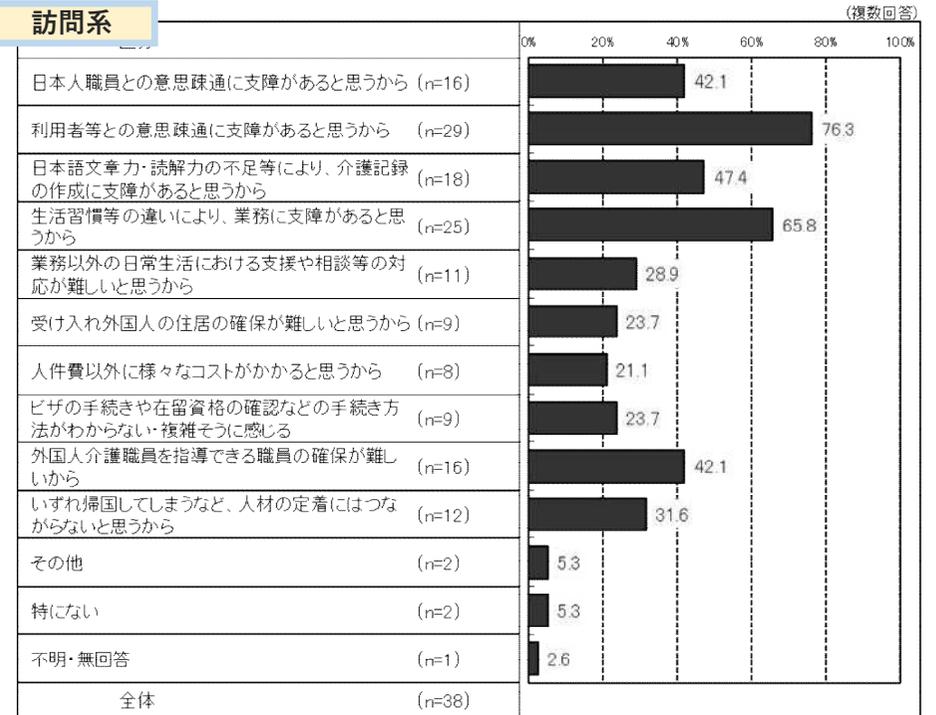
訪問系

通所・施設系

通所・施設系



訪問系



経年で追いつけたい項目（一部、修正）

市 地域貢献の一環として、高齢者のボランティアの受け入れ（利用者の話し相手、花壇等の手入れ、配膳補助等）についてどのようにお考えですか。（1つに○）

訪問系

通所・施設系

- 1. 受け入れている→問●(次問)へ
- 2. 受け入れたいが現在は受け入れていない→問●(次々問)へ
- 3. 受け入れる予定はない→問●(次々問)へ

「小規模多機能型居宅介護」
「看護小規模多機能型居宅介護」のみ回答
(通い・宿泊可能なサービスに限定)

変更

市 「1. 受け入れている」と答えた方
高齢者のボランティアの内容について教えてください。

訪問系

通所・施設系

	ボランティアの内容(具体的に、主なものを)	有償・無償の状況
1		1. 有償→料金_____円/回 2. 交通費・昼食等提供(____円程度/回) 3. 無償
2		1. 有償→料金_____円/回 2. 交通費・昼食等提供(____円程度/回) 3. 無償
3		1. 有償→料金_____円/回 2. 交通費・昼食等提供(____円程度/回) 3. 無償

全サービス類型に調査

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

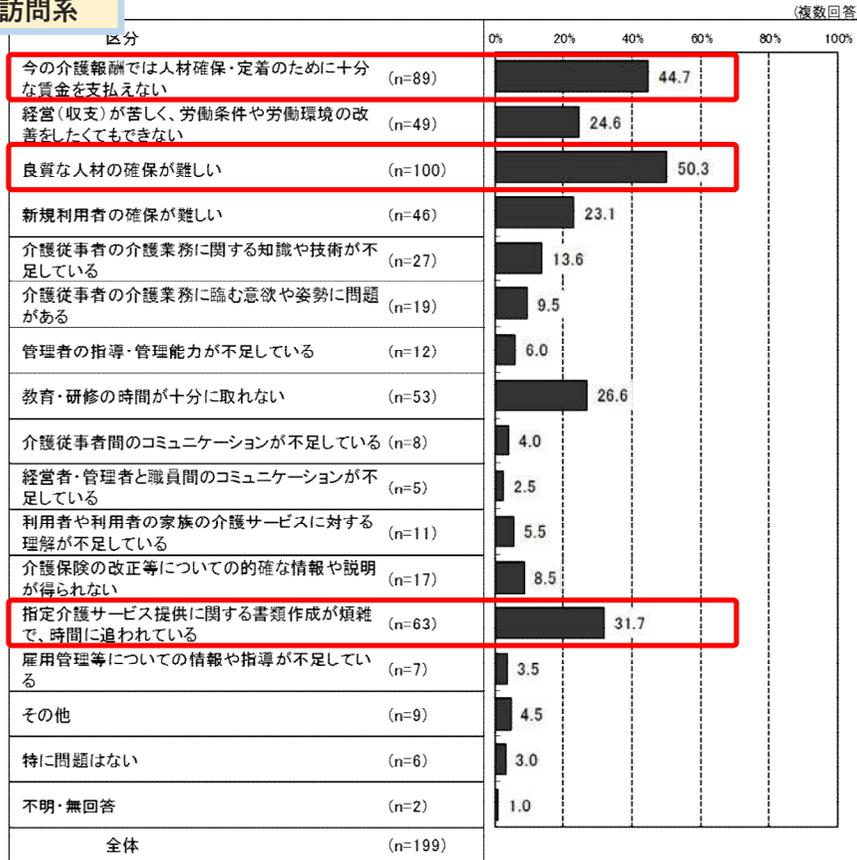
経年で追いつきたい項目

市 事業を運営する上で問題等がありますか。（あてはまるものすべてに○）

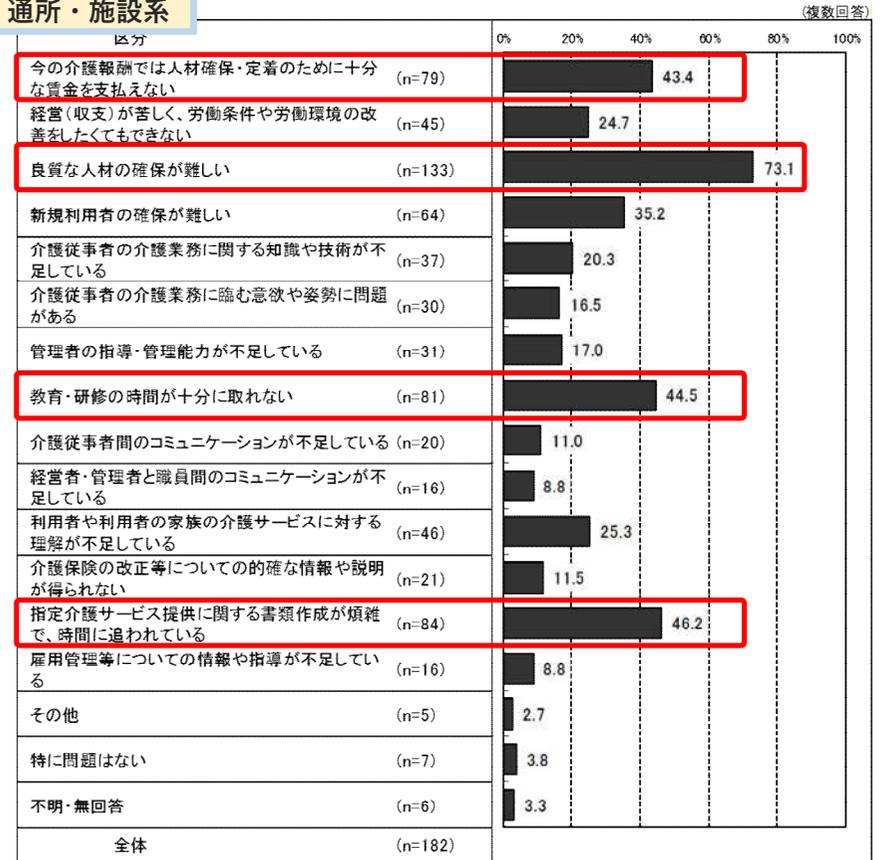
訪問系

通所・施設系

訪問系



通所・施設系



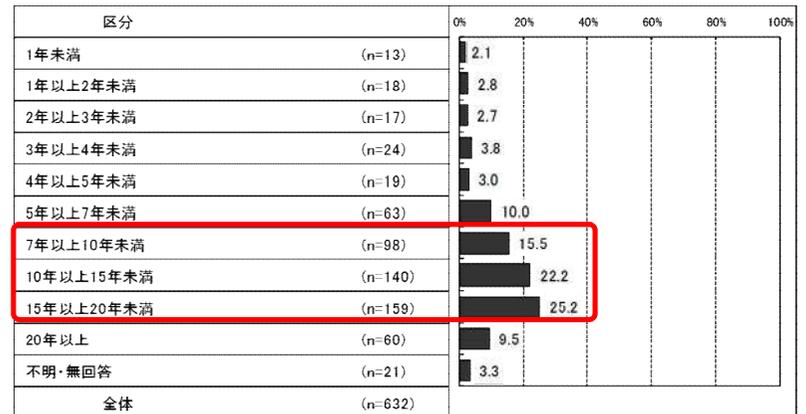
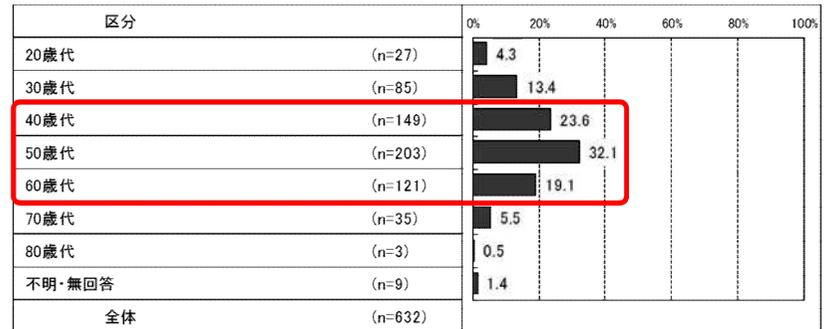
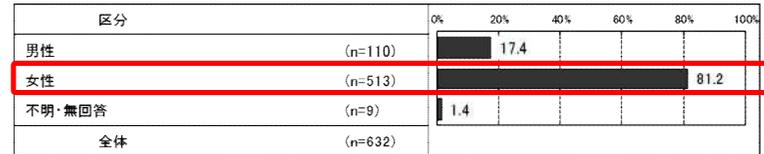
介護人材等に関するアンケート調査（職員票）

経年で追いつきたい項目

国（一部、市） あなたの雇用形態、性別、年齢、過去1週間の勤務時間等について、ご回答ください。

訪問系

1) 雇用形態 (1つに○)	1. 常勤職員 2. 非常勤職員
2) 性別 (1つに○)	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
3) 年齢 (数値を記入)	[] 歳
4) 1日あたりの勤務時間 (数値を記入) ※ 問1で回答した勤務先における時間	1日あたり [] 時間 [] 分 ※ 残業時間を含みます。休憩時間は除きます。
5) 週あたりの勤務日数 (数値を記入) ※ 問1で回答した勤務先における日数	週あたり [] 日
6) 介護・福祉の仕事の経験年数 (数値を記入) ※ 他の法人での経験も含む	経験年数 [] 年 [] か月
7) 現在の事業所での勤務年数 (数値を記入)	勤務年数 [] 年 [] か月

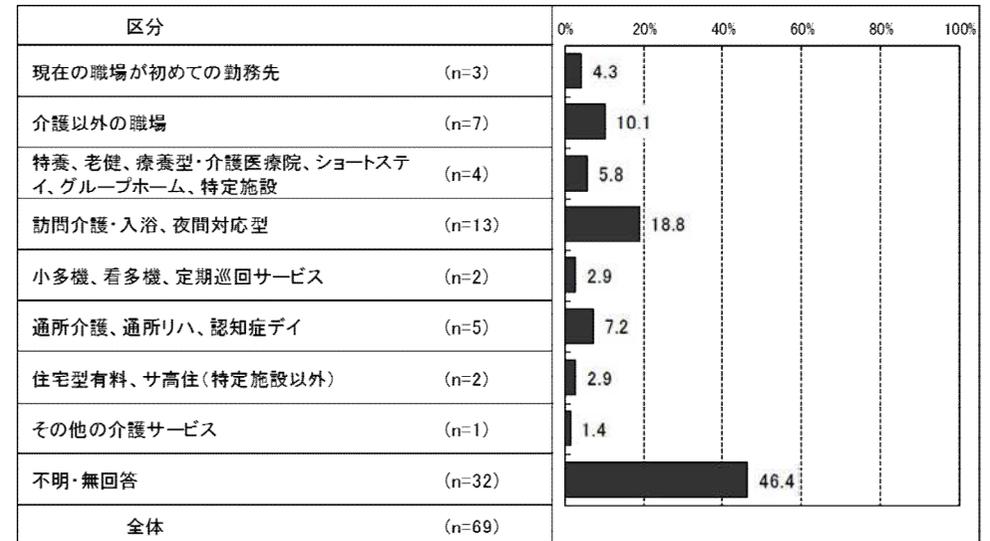


経年で追いつきたい項目

国 現在の事業所での勤務年数で「1年未満」の方
現在の事業所に勤務する直前の職場について、以下にご回答ください。（1つに○）

訪問系

1. 現在の職場が初めての勤務先 ⇒【問●(次々問)へ】
2. 介護以外の職場 ⇒【問●(次々問)へ】
3. 特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設 ⇒【問●(次問)へ】
4. 訪問介護・入浴、夜間対応型 ⇒【問●(次問)へ】
5. 小多機、看多機、定期巡回サービス ⇒【問●(次問)へ】
6. 通所介護、通所リハ、認知症デイ ⇒【問●(次問)へ】
7. 住宅型有料、サ高住（特定施設以外） ⇒【問●(次問)へ】
8. その他の介護サービス ⇒【問●(次問)へ】

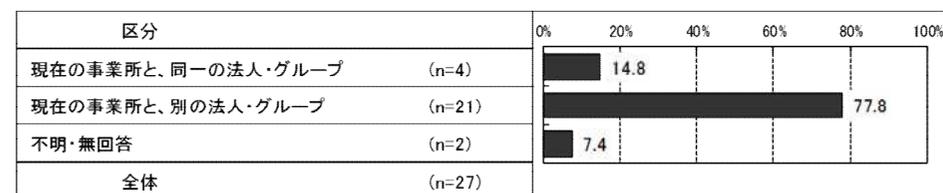
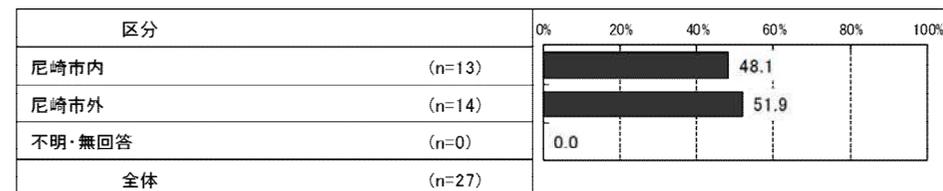


経年で追いつけたい項目

市 「3.」～「8.」と回答された方
 ご回答いただいた直前の職場について、以下にご回答ください。（1つに○）

訪問系

1) 場所（1つに○）	1. 尼崎市 2. 尼崎市外
2) 法人（1つに○）	1. 現在の事業所と、 <u>同一の法人・グループ</u> 2. 現在の事業所と、 <u>別の法人・グループ</u>



設問を追加する項目

市 就職、転職（再就職）活動として最も活用し、効果的であったものをご回答ください。（1つに○）

訪問系

- 1 ハローワークへの相談
- 2 福祉人材センターへの相談
- 3 人材紹介（派遣）業者を活用
- 4 友人・知人などの紹介
- 5 民間の有料求人情報サイトを活用
- 6 事業所ホームページで検索
- 7 SNSを活用して検索
- 8 職場体験、職場実習先への就職
- 9 就職セミナー、採用説明会に参加
- 10 その他（ ）

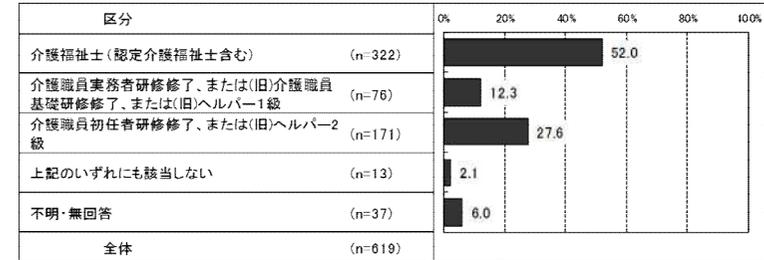
経年で追いつけたい項目

国 「訪問介護員」を対象とした調査

あなたの資格の取得、研修の修了の状況について、ご回答ください（1つに○）

訪問系

1. 介護福祉士（認定介護福祉士含む）
2. 介護職員実務者研修修了、または(旧)介護職員基礎研修修了、または(旧)ヘルパー1級
3. 介護職員初任者研修修了、または(旧)ヘルパー2級
4. 「1.」～「3.」のいずれにも該当しない



国 「訪問介護（総合事業含む）」 「訪問入浴」 「夜間対応型訪問介護」 「小規模多機能型居宅介護」 「看護小規模多機能型居宅介護」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に従事されている方にお聞きします。

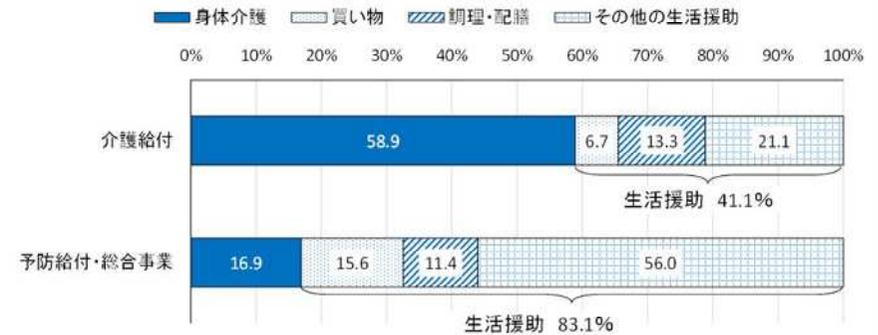
※ 直近の1週間（7日間）について、提供した時間（分）を記入してください。（例、水曜日を開始とする場合、水曜日（開始日）から次週の火曜日までの7日間の情報を記入してください）

※ 移動時間、待機時間は含みません。「買い物」は、店舗での買い物に要する標準的な時間及び利用者の居宅における訪問介護に要する標準的な時間の合算となります（移動時間は含みません）。

訪問系

介護給付 予防給付・総合事業

曜日	身体介護(※)	生活援助		
		買い物 (移動時間を含まない)	調理・配膳	その他の生活援助
記入例	30分	20分	45分	20分
月曜日	分	分	分	分
火曜日	分	分	分	分
水曜日	分	分	分	分
木曜日	分	分	分	分
金曜日	分	分	分	分
土曜日	分	分	分	分
日曜日	分	分	分	分
週の合計	分	分	分	分



設問を削除する項目

市 訪問状況について、新型コロナウイルスの流行以前に比べて訪問回数や1回あたりの時間に減少や増加はありますか。

訪問系

① 訪問回数（1つに○）

1. 減少した
2. 変わらない
3. 増加した

② 1回あたりの時間（1つに○）

1. 短くなった
2. 変わらない
3. 長くなった

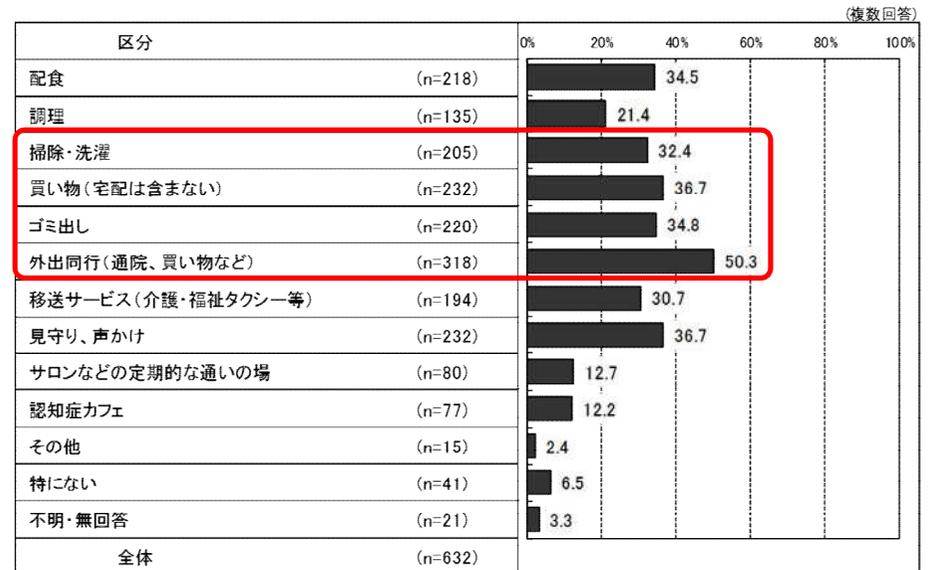
新型コロナウイルス感染症の影響に関する項目を削除

経年で追いつけたい項目

市 あなたから見て、以下の介護保険外サービスで、今後需要が高まると思うサービスはありますか。（あてはまるものすべてに○）

訪問系

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物（宅配は含まない） |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行（通院、買い物など） |
| 7. 移送サービス（介護・福祉タクシー等） | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. 認知症カフェ |
| 11. その他（ ） | 12. 特にない |

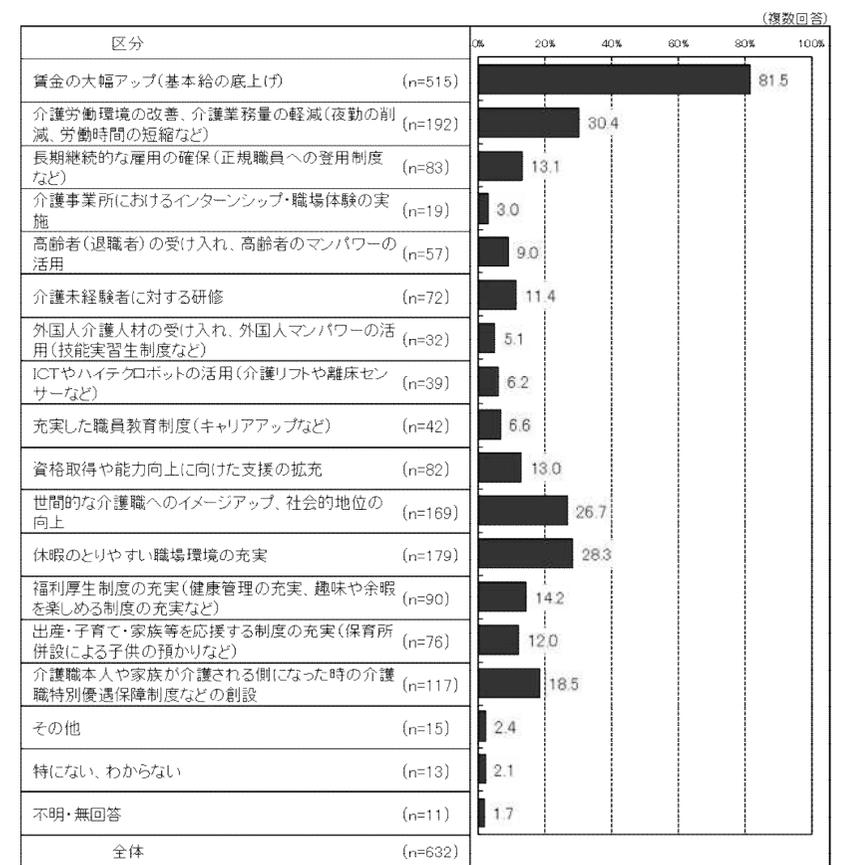


設問を修正する項目

市 介護人材不足の問題が深刻化していますが、解決に向けて有効と思われる取組は何だと思えますか。（3つまで○）

訪問系

1. 賃金の大幅アップ（基本給の底上げ）
2. 介護労働環境の改善、介護業務量の軽減（夜勤の削減、労働時間の短縮など）
3. 長期継続的な雇用の確保（正規職員への登用制度など）
4. 介護事業所におけるインターンシップ・職場体験の実施
5. 高齢者（退職者）の受け入れ、高齢者のマンパワーの活用
6. 介護未経験者に対する研修支援
7. 外国人介護人材の受け入れ、外国人マンパワーの活用（技能実習生制度など）
8. ICTやハイテクロボットの活用（介護リフトや離床センサーなど）
9. 充実した職員教育制度（キャリアアップなど）
10. 資格取得や能力向上に向けた支援の拡充
11. 世間的な介護職へのイメージアップ、社会的地位の向上
12. 休暇のとりやすい職場環境の充実
13. 福利厚生制度の充実（健康管理の充実、趣味や余暇を楽しめる制度の充実など）
14. 出産・子育て・家族等を応援する制度の充実（保育所併設による子供の預かりなど）
15. 介護職本人や家族が介護される側になった時の介護職特別優遇保障制度などの創設
16. 若手職員を手厚くフォローできる体制づくり
17. 上司などに相談しやすい環境づくり
18. その他（ ）
19. 特にない、わからない



介護人材等に関するアンケート調査（職員票）

経年で追いつけたい項目

市 介護保険に関する研修や講習会等に参加する場合、あなたが参加しやすい時間帯や曜日等について、お答えください。

訪問系

①時間帯（可能な時間すべてに○）

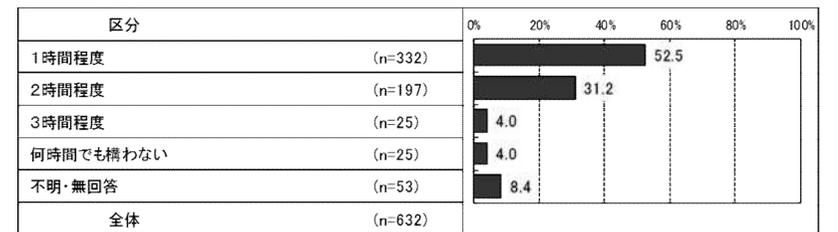
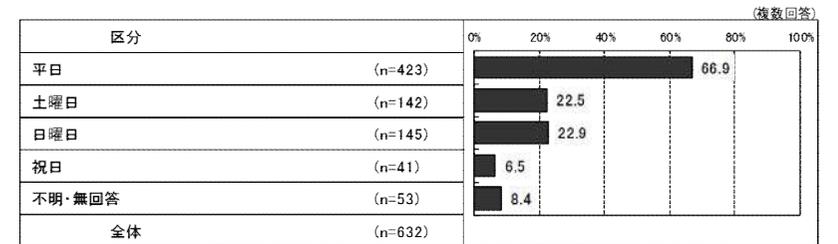
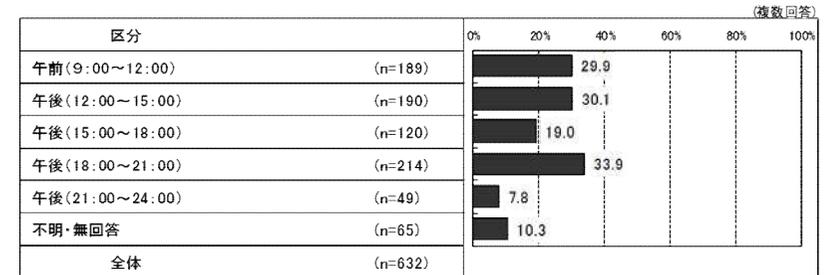
1. 午前（9：00～12：00）
2. 午後（12：00～15：00）
3. 午後（15：00～18：00）
4. 午後（18：00～21：00）
5. 午後（21：00～24：00）

②曜日（可能な曜日すべてに○）

1. 平日
2. 土曜日
3. 日曜日
4. 祝日

③所要時間（1つに○）

1. 1時間程度
2. 2時間程度
3. 3時間程度
4. 何時間でも構わない

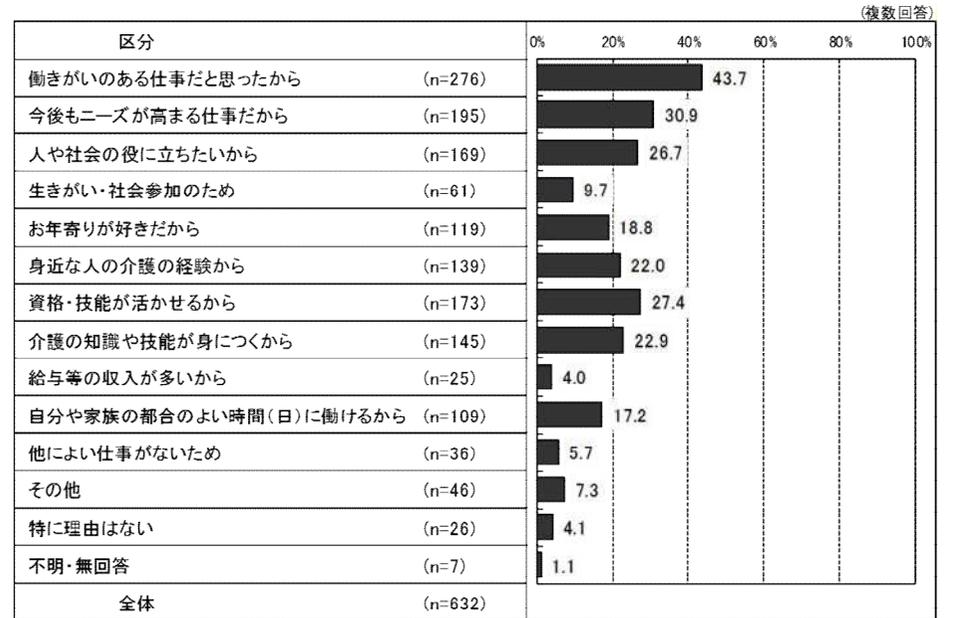


経年で追いつけたい項目

市 あなたが現在の仕事を選んだ理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

訪問系

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 働きがいのある仕事だと思ったから | 2. 今後もニーズが高まる仕事だから |
| 3. 人や社会の役に立ちたいから | 4. 生きがい・社会参加のため |
| 5. お年寄りが好きだから | 6. 身近な人の介護の経験から |
| 7. 資格・技能を活かせるから | 8. 介護の知識や技能が身につくから |
| 9. 給与等の収入が多いから | 10. 自分や家族の都合のよい時間（日）に働けるから |
| 11. 他によい仕事がないため | 12. その他 |
| 13. 特に理由はない | |

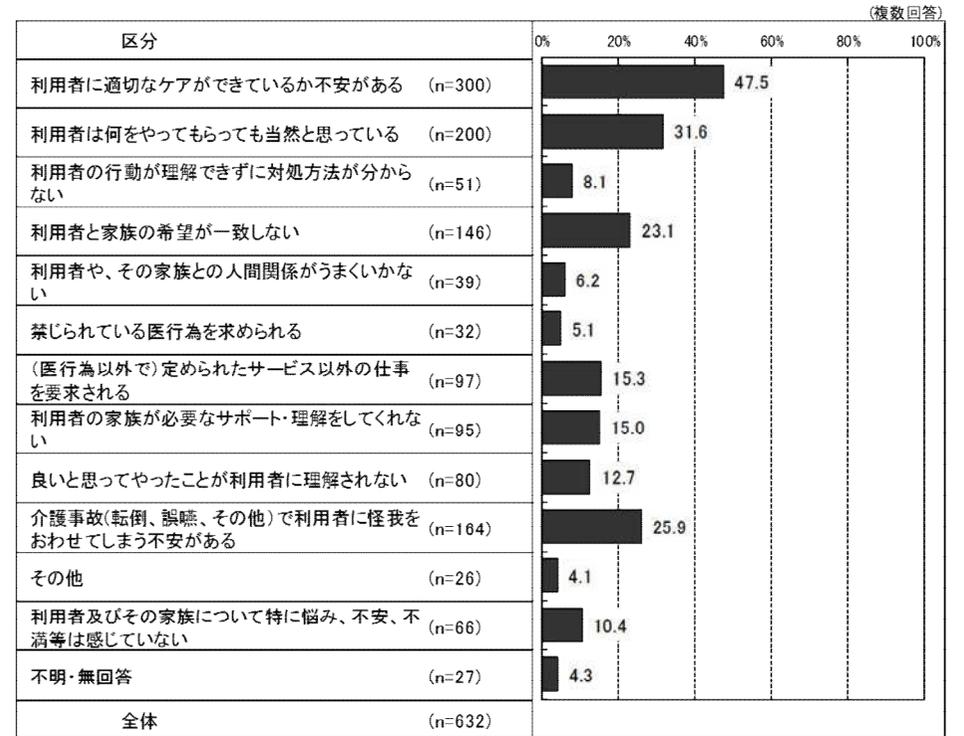


経年で追いつきたい項目

市 サービスを提供するにあたっての悩みや不安、不満はありますか。（あてはまるものすべてに○）

訪問系

1. 利用者に適切なケアができていないか不安がある
2. 利用者は何をやってももらっても当然と思っている
3. 利用者の行動が理解できずに対処方法が分からない
4. 利用者と家族の希望が一致しない
5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない
6. 禁じられている医行為を求められる
7. （医行為以外で）定められたサービス以外の仕事を要求される
8. 利用者の家族が必要なサポート・理解をしてくれない
9. 良いと思ってやったことが利用者に理解されない
10. 介護事故（転倒、誤嚥、その他）で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある
11. その他（ ）
12. 利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等は感じていない

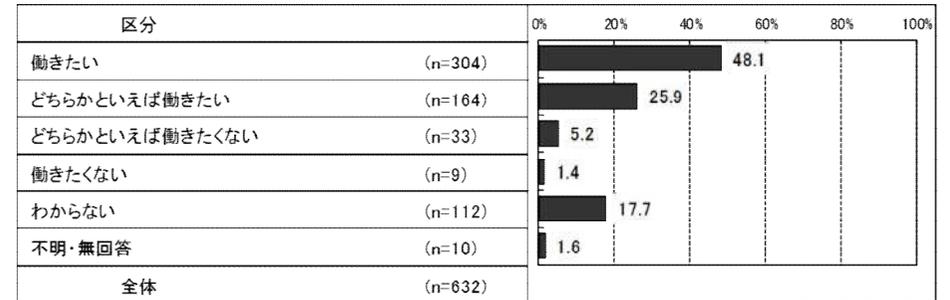


経年で追いつけたい項目

市 あなたは、今後も介護に関わる職場で働いていきたいと思いませんか。（1つに○）

訪問系

1. 働きたい
2. どちらかといえば働きたい
3. どちらかといえば働きたくない
4. 働きたくない
5. わからない



介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

73

新たに実施する調査（居宅介護支援事業所へのアンケート調査）

市 貴事業所の所属のケアマネジャーの年齢構成と雇用契約をお答えください。

居宅介護支援事業所

年齢 (令和7年●月1日時点)	職員数	
	常勤職員	非常勤職員
40歳未満	[] 人	[] 人
40～49歳	[] 人	[] 人
50～59歳	[] 人	[] 人
60～69歳	[] 人	[] 人
70歳～	[] 人	[] 人
合計	[] 人	[] 人

市 貴事業所の所属のケアマネジャーの経験年数をお答えください。

居宅介護支援事業所

経験年数 (令和7年●月1日時点)	人数
5年未満	[] 人
5年以上10年未満	[] 人
10年以上15年未満	[] 人
15年以上20年未満	[] 人
20年以上	[] 人
合計	[] 人

介護人材等に関するアンケート調査（事業所票）

新たに実施する調査（居宅介護支援事業所へのアンケート調査）

市 貴事業所の所属のケアマネジャーの中で主任ケアマネジャーの資格を保有している人数をお答えください。

居宅介護支援事業所

主任ケアマネジャー	〔 〕 人
-----------	-------

市 貴事業所に所属するケアマネジャーの採用・退職について、おうかがいします。

居宅介護支援事業所

年齢 (採用、離職当時)	採用者数(過去3年以内)		離職者数(過去3年以内)	
	常勤職員	非常勤職員	常勤職員	非常勤職員
20～29 歳	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人
30～39 歳	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人
40～49 歳	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人
50～59 歳	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人
60～69 歳	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人
70～79 歳	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人
合計	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人	〔 〕 人

市 貴事業所において職員は十分に配置されていると思いますか。（1つに○）

居宅介護支援事業所

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 十分に配置されている 2. 突然の退職等があり、現在は十分でない 3. 十分に配置されていない状態が従前から続いている |
|--|

新たに実施する調査（居宅介護支援事業所へのアンケート調査）

市 貴事業所では、職員の早期離職防止や定着促進を図るために、どのような方策をとっていますか。（あてはまるものすべてに○）

居宅介護支援事業所

- 1 残業を少なくする、有給休暇を取りやすくする等の労働条件の改善に取り組んでいる
- 2 本人の希望に応じた勤務体制にする等の労働条件の改善に取り組んでいる
- 3 賃金水準を向上させている
- 4 能力や仕事ぶりを評価し、賃金などの処遇に反映している
- 5 職員の仕事内容と必要な能力等を明示している
- 6 キャリアに応じた給与体系を整備している
- 7 非正規職員から正規職員への転換の機会を設けている
- 8 新人の指導担当・アドバイザーを置いている
- 9 能力開発（社内研修実施、社外講習等の受講・支援等）を充実させ、勤務扱いとしている
- 10 管理者・リーダー層の部下育成や動機付け能力向上に向けた教育研修に力を入れている
- 11 資格取得（更新）に係る費用を事業所で全額または一部負担している
- 12 悩み、不満、不安などの相談窓口を設けている（メンタルヘルス対策を含む）
- 13 健康対策や健康管理に力を入れている
- 14 職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図っている（定期的なミーティング、意見交換会、チームケア等）
- 15 経営者・管理者と従業員が経営方針、ケア方針を共有する機会を設けている
- 16 業務改善や効率化等による働きやすい職場作りに力を入れている
- 17 ICT等の導入による働きやすい職場作りに力を入れている
- 18 福利厚生を充実させ、職場内の交流を深めている
- 19 職場環境を整えている（休憩室、談話室の設置等）
- 20 子育て支援を行っている（子ども預かり所を設ける、保育費用支援等）
- 21 その他（ ）
- 22 特に方策はとっていない

新たに実施する調査（居宅介護支援事業所へのアンケート調査）

市 貴事業所の所属のケアマネジャーで担当している利用者が最も多い日常生活圏域をお答えください。（1つに○）

居宅介護支援事業所

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. 中央 | 2. 小田 | 3. 大庄 |
| 4. 立花 | 5. 武庫 | 6. 園田 |

市 「担当している利用者が最も多い圏域」について、特に不足していると思われる介護保険サービスは何ですか。
（あてはまるものすべてに○）

居宅介護支援事業所

- 1 訪問介護
- 2 訪問入浴介護
- 3 訪問看護
- 4 訪問リハビリテーション
- 5 通所介護
- 6 通所リハビリテーション
- 7 短期入所生活介護
- 8 短期入所療養介護
- 9 居宅療養管理指導
- 10 福祉用具貸与
- 11 福祉用具販売
- 12 住宅改修
- 13 夜間対応型訪問介護
- 14 認知症対応型通所介護
- 15 小規模多機能型居宅介護
- 16 看護小規模多機能型居宅介護
- 17 定期巡回・随時対応型訪問介護看護
- 18 特にない

	訪問系サービス		通所・施設系サービス		居宅介護支援事業所	
事業所票	増 2問	21問⇒ 22問	増 2問	22問⇒ 23問		11問
	減 1問		減 1問			
職員票	増 4問	16問⇒ 19問				
	減 1問					

在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号[_____]

【A 票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

- | | |
|------------------|---------------------|
| 1. 調査対象者本人 | 2. 主な介護者となっている家族・親族 |
| 3. 主な介護者以外の家族・親族 | 4. 調査対象者のケアマネジャー |
| 5. その他 | |

A 票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|---------|-----------|--------|
| 1. 単身世帯 | 2. 夫婦のみ世帯 | 3. その他 |
|---------|-----------|--------|

問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1. ない | → 問8(裏面)へ |
| 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない | } 問3～問13へ |
| 3. 週に1～2日ある | |
| 4. 週に3～4日ある | |
| 5. ほぼ毎日ある | |

問3 主な介護者の方は、どなたですか(1つを選択)

- | | | |
|--------|----------|----------|
| 1. 配偶者 | 2. 子 | 3. 子の配偶者 |
| 4. 孫 | 5. 兄弟・姉妹 | 6. その他 |

問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください(1つを選択)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20代 | 3. 30代 |
| 4. 40代 | 5. 50代 | 6. 60代 |
| 7. 70代 | 8. 80歳以上 | 9. わからない |

問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください(複数選択可)

〔身体介護〕

- 1. 日中の排泄
- 2. 夜間の排泄
- 3. 食事の介助(食べる時)
- 4. 入浴・洗身
- 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)
- 6. 衣服の着脱
- 7. 屋内の移乗・移動
- 8. 外出の付き添い、送迎等
- 9. 服薬
- 10. 認知症状への対応
- 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等)

〔生活援助〕

- 12. 食事の準備(調理等)
- 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)
- 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き

〔その他〕

- 15. その他()
- 16. わからない

問6-2 現在、主な介護者の方が介護しているのは、本調査の対象者の方のみですか。それ以外の人も介護していますか。(1つを選択)

- 1. 対象者の方のみ

問7へ

- 2. 対象者以外の方も介護している

問6-3へ

● 問6-2で「2.」を回答した場合は、問6-3も調査してください。

問6-3 本調査の対象者のほかに、現在、主な介護者の方が介護している方は、どなたですか。介護者の方との関係についてお答えください(複数選択可)

- 1. 介護者の配偶者
- 2. 介護者の親
- 3. 介護者の子
- 4. 介護者の親族(配偶者・親・子以外の)
- 5. その他()

問7 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
- 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
- 3. 主な介護者が転職した
- 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
- 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない
- 6. わからない

} 問7-2へ

} 問8へ

※ 自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

● 問7で「1.」「2.」「3.」「4.」のいずれかを回答した場合は、問7-2も調査してください。

問7-2 仕事を辞めるあるいは変わる一番の原因となったのは何ですか(1つを選択)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 15. 本人が公的サービスを拒否 | 16. 利用料の負担が大きく公的サービスだけで賄えない |
| 17. その他() | 18. わからない |

● ここから再び、全員に調査してください。

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|-------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 利用していない | |

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス(現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む)について、ご回答ください(複数選択可)

- | | | |
|-----------------------|------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 | 3. 掃除・洗濯 |
| 4. 買い物(宅配は含まない) | 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ | 9. サロンなどの定期的な通いの場 |
| 10. その他 | 11. 特になし | |

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 入所・入居は検討していない | 2. 入所・入居を検討している |
| 3. すでに入所・入居申し込みをしている | |

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

問 11 ご本人(認定調査対象者)が、現在抱えている傷病について、ご回答ください(複数選択可)

- | | |
|----------------------------|---------------------------|
| 1. 脳血管疾患(脳卒中) | 2. 心疾患(心臓病) |
| 3. 悪性新生物(がん) | 4. 呼吸器疾患 |
| 5. 腎疾患(透析) | 6. 筋骨格系疾患(骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等) |
| 7. 膠原病(関節リウマチ含む) | 8. 変形性関節疾患 |
| 9. 認知症 | 10. パーキンソン病 |
| 11. 難病(パーキンソン病を除く) | 12. 糖尿病 |
| 13. 眼科・耳鼻科疾患(視覚・聴覚障害を伴うもの) | 14. その他 |
| 15. なし | 16. わからない |

問 12 ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか(1つを選択)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない |
|-----------|------------|

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外)介護保険サービスを利用していますか(1つを選択)

- | | | |
|-----------|--|--------|
| 1. 利用している | 2. 利用していない → <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"><tr><td>問 14 へ</td></tr></table> | 問 14 へ |
| 問 14 へ | | |

● 問 13 で「2.」を回答した場合は、問 14 も調査してください。

問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか(複数選択可)

- | | |
|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 現状では、サービスを利用するほどの状態ではない | 2. 本人にサービス利用の希望がない |
| 3. 家族が介護をするため必要ない | 4. 以前、利用していたサービスに不満があった |
| 5. 利用料を支払うのが難しい | 6. 利用したいサービスが利用できない、身近にない |
| 7. 住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため | |
| 8. サービスを受けたいが手続きや利用方法が分からない | 9. その他 |

● 問2で「2.」～「5.」を回答し、さらに「主な介護者」が調査に同席している場合は、「主な介護者」の方に B 票へのご回答・ご記入をお願いしてください。

● 「主な介護者」の方が同席されていない場合は、ご本人(調査対象者の方)にご回答・ご記入をお願いしてください(ご本人にご回答・ご記入をお願いすることが困難な場合は、無回答で結構です)。

主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

※主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入(調査票の該当する番号に○)をお願い致します。

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- | | | |
|-----------------------|---|--------|
| 1. フルタイムで働いている | } | 問2～問6へ |
| 2. パートタイムで働いている | | |
| 3. 働いていない | } | 問6へ |
| 4. 主な介護者に確認しないと、わからない | | |

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら、働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2～4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思えますか(3つまで選択可)

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 自営業・フリーランス等のため、勤め先はない | 2. 介護休業・介護休暇等の制度の充実 |
| 3. 制度を利用しやすい職場づくり | 4. 労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など) |
| 5. 働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど) | 6. 仕事と介護の両立に関する情報の提供 |
| 7. 介護に関する相談窓口・相談担当者の設置 | 8. 介護をしている従業員への経済的な支援 |
| 9. その他 | 10. 特にない |
| 11. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問4 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。介護をしている方への手助けとして、必要と思うものは何ですか(複数選択可)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 留守時の家庭での安否確認 | 2. 介護を行う方法・技術を勉強する場 |
| 3. 介護用品などの支給 | 4. ほかに介護をしている人との交流 |
| 5. その他(|) |

問5 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけるそうですか(1つを選択)

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | 4. 続けていくのは、かなり難しい |
| 5. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

⇒ 次ページへお進みください

● **ここから再び、全員の方にお伺いします。**

問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください
(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

〔身体介護〕

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 日中の排泄 | 2. 夜間の排泄 |
| 3. 食事の介助(食べる時) | 4. 入浴・洗身 |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等) | 6. 衣服の着脱 |
| 7. 屋内の移乗・移動 | 8. 外出の付き添い、送迎等 |
| 9. 服薬 | 10. 認知症状への対応 |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | |

〔生活援助〕

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 12. 食事の準備(調理等) | 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等) |
| 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き | |

〔その他〕

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 15. その他 | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない | |

問7 現在介護をしている方への手助けとして、必要と思うものは何ですか(複数選択可)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 留守時の家庭での安否確認 | 2. 介護を行う方法・技術を勉強する場 |
| 3. 介護用品などの支給 | 4. ほかに介護をしている人との交流 |
| 5. その他() | |

問7 問7で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。介護をしている方への手助けとして、必要と思うものは何
ですか(複数選択可)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 留守時の家庭での安否確認 | 2. 介護を行う方法・技術を勉強する場 |
| 3. 介護用品などの支給 | 4. ほかに介護をしている人との交流 |
| 5. その他() | |

問8 ご自宅(部屋)の状況は、別紙の尺度(スケール表)のうち、どれにあたると思いますか?(1つを選択)

1 2 3 4 5 6 7 8 9

問9 同居の方で、家族以外の人との交流をほとんどせず、かつ仕事や学校に行かず、6か月以上続けて自宅でふさぎ込んでいる方がいますか?(いる場合は、その方的人数もお答えください)(1つを選択)

- | | |
|------------|--------|
| 1. いる ()人 | 2. いない |
|------------|--------|

問10 猫の飼育をしていますか(1つを選択)

1. 猫を飼っている (自宅で飼っていないくとも、近所の猫にほぼ毎日餌をあげている場合を含む)
2. 猫を飼っていない

問11 問10で「1. 」と回答した方にお伺いします。何匹飼われていますか(数を記入)

()匹

問12 問10で「1. 」と回答した方にお伺いします。その猫は去勢されていますか？(1つを選択)

1. 去勢した
2. 自分が去勢していないが、猫は去勢されている
3. 猫は去勢されていない
4. わからない

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。